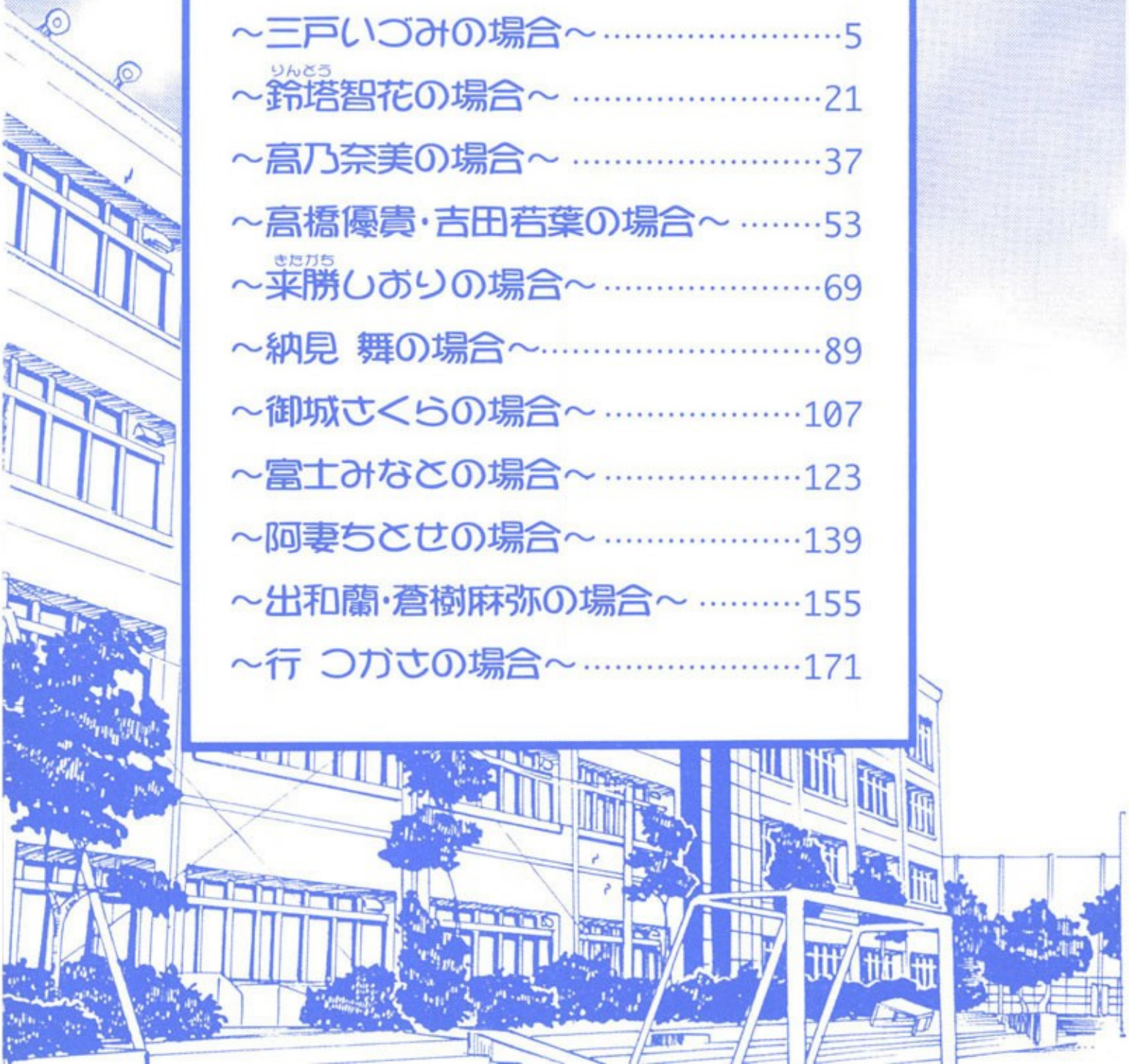
Expelled
芹沢ゆーじ
YUZI SERIZAWA

EXPERIENCE

CONTENTS

～三戸いづみの場合～……5
～鈴塔(りんどう)智花の場合～……21
～高乃奈美の場合～……37
～高橋優貴・吉田若葉の場合～……53
～来勝(きたがち)しおりの場合～……69
～納見 舞の場合～……89
～御城さくらの場合～……107
～富士みなとの場合～……123
～阿妻ちとせの場合～……139
～出和蘭・蒼樹麻弥の場合～……155
～行 つかさの場合～……171



～三戸いづみの場合～

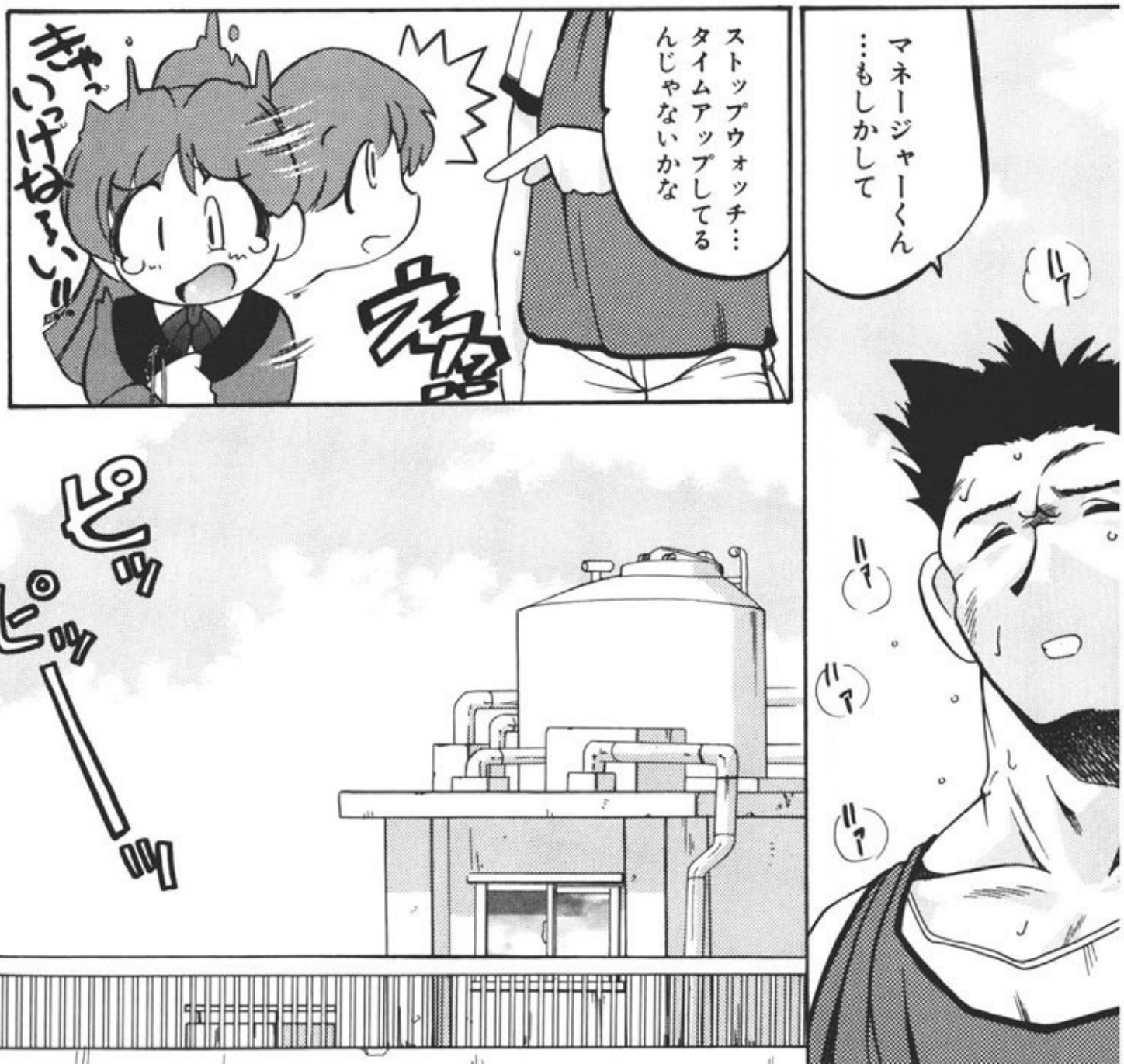
小山ァ――!!
右だ回せっ
シュートだっ!!

あたし 三戸いづみ
2年生で
今はサッカー部の
マネージャー
先輩を好きになったのは
入学したての頃だったけど
まだチャンスはなし
ぼー
ピピピピ
ねぇ 何でまた
マネージャーなんて
はじめたの？
あんた
サッカーファン
だったっけ？
いや…その
なんて言うか…

えぇっ
小山センパイが
本命なの――!?
悪いこと
言わないから
やめときなヨ
競争率高いし
本人は鈍感だし
あんたのルックスも…
お世辞にも大きいとは
言えない程度の
おちち
ぷるぷる
ぷるー
ゆるいカーブを描くラインの
胴まわり
キュッと締っているワケではない
安産形の
おしり
イメージ図
もし仮に私が
小山先輩だったら
ちょ
な!
いづみは
対象外って
カンジよね～
ぷぷ
ニヤ!
ま おぼこのアンタと
熱血スポーツ少年の
小山先輩じゃ
麻麻典の歌
いつまでたっても
恋愛なんてムリね

もしも
どうしても小山先輩と
付き合いたいって
言うんだったら
ん〜
いい方法が
あるわ!!

そーなのよね
この部 全国を
狙っちゃってる
から…
サッカー熱で
女の子なんて
眼中にないの
よね…
でも先輩は
今年で
卒業だから…
早目に告白
しなくちゃ…


マネージャーくん
…もしかして
ストップウォッチ…
タイムアップしてる
んじゃないかな
きゃっ
いっけなーい!!
ピッ
ピッ
ピーッ

あのー
カラ
カラ
サッカー
もうそろそろ
部室のカギ
閉めますよ
誰か いますか〜
うーース
あ
マネージャー
まだ キャプテンが
奥でねてます
おこしてやって
下さい
あら
それじゃ
お先に
マネージャー
ゆー

小山セン
パ…
……
練習
毎日きついもの…
きっと疲れているのね
ドギッ
ここれって
ぽっ・ぽ・ぽ・ぽ・ぽ

ぼっ
ヨオオオ
いい方法がひとつだけあるわっ!!
それは
こっちから男を襲っちゃうのよっっ
そーすれば 真面目な小山先輩だものアンタをないがしろにできないわっ!!
これなら絶対よっ!!
ドーン!
声もかけられないのに…そんな
今日から帰りが遅くなるんでしょ? チャンスなんていくらでも作れるはずよ
部室の中とか
部室の中とか…
そろ〜
そろ〜
そうよねっ もしかしたら今がチャンスかも…
やっぱり…
見ると…
凄い…
……
ピクッ
ピクッ
ピキ

んむ
ぷっ。
……
う…
んんん
あ すごい
びくびくしてる…？
ぬ…
ぬるっ

ドクッ
ん～～～～っ
ドクッ
ぴゅ
あ
あれ？
あ
先輩♡
お目覚めですか？
ナ、ナニ
マネージャー!?
何をやって…
…何をっ？
いやっ
ガタッ
ガタッ
ぬちゃ!!!
……

気持ちよく
ありませんでした？
そーゆーことを
言ってんじゃ
ない――っ!!!
どーして
こんなコトを
しているのか
と聞いて
好きなんです

え？
あたし
先輩のコト
ずーっと
好きだったんです
あたしと
付き合って下さい…

ダメ
うるうる
ですか？
……
ゴメン
また勃ってきちゃった…
おは…おは…おは…
もう一回やらしてくんない？
ねんちゃ
あの
おっ
おう！
ドキ♡
ドキ♡
ドキ♡
スル
やさしくして下さいね？

今度は俺が…
ヒク!!
これが…女の子の…
あっ
あぁあ♡
ぐちゅ
やぁん♡
そこはぁ
ダメ――っ
ぬぽ

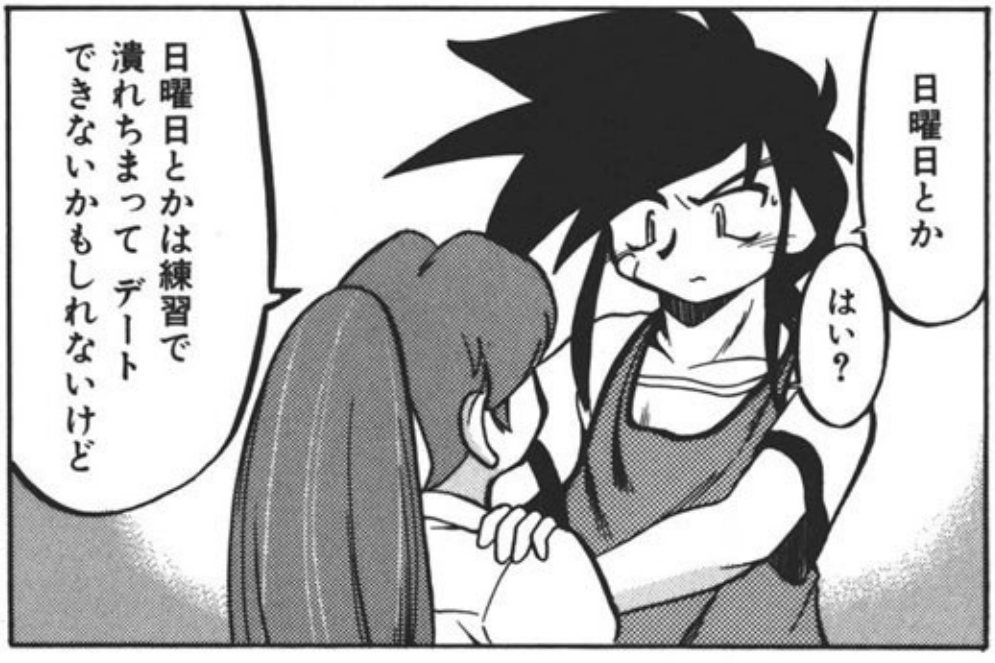
シ――ッ!!
大声を
出すな!!
他の部室に
人がいたら
どうするん
だッ!?

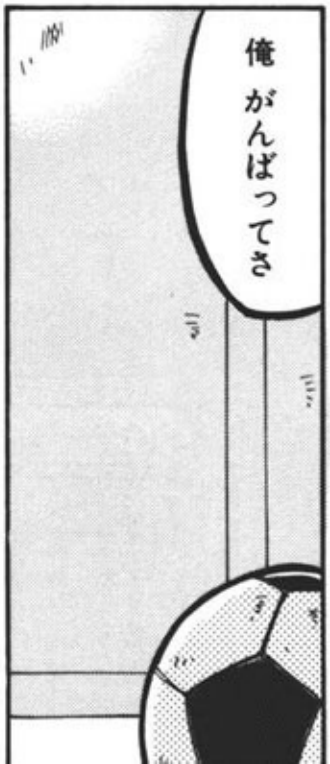
だって 先輩が
おもいっきり吸うから…
ぐっ
ぷん
あっ
はづっ

ゴメン。
痛かった!?
ううん
いいんです
続けましょう
……
ぬりっ
ぬりっ
……!!

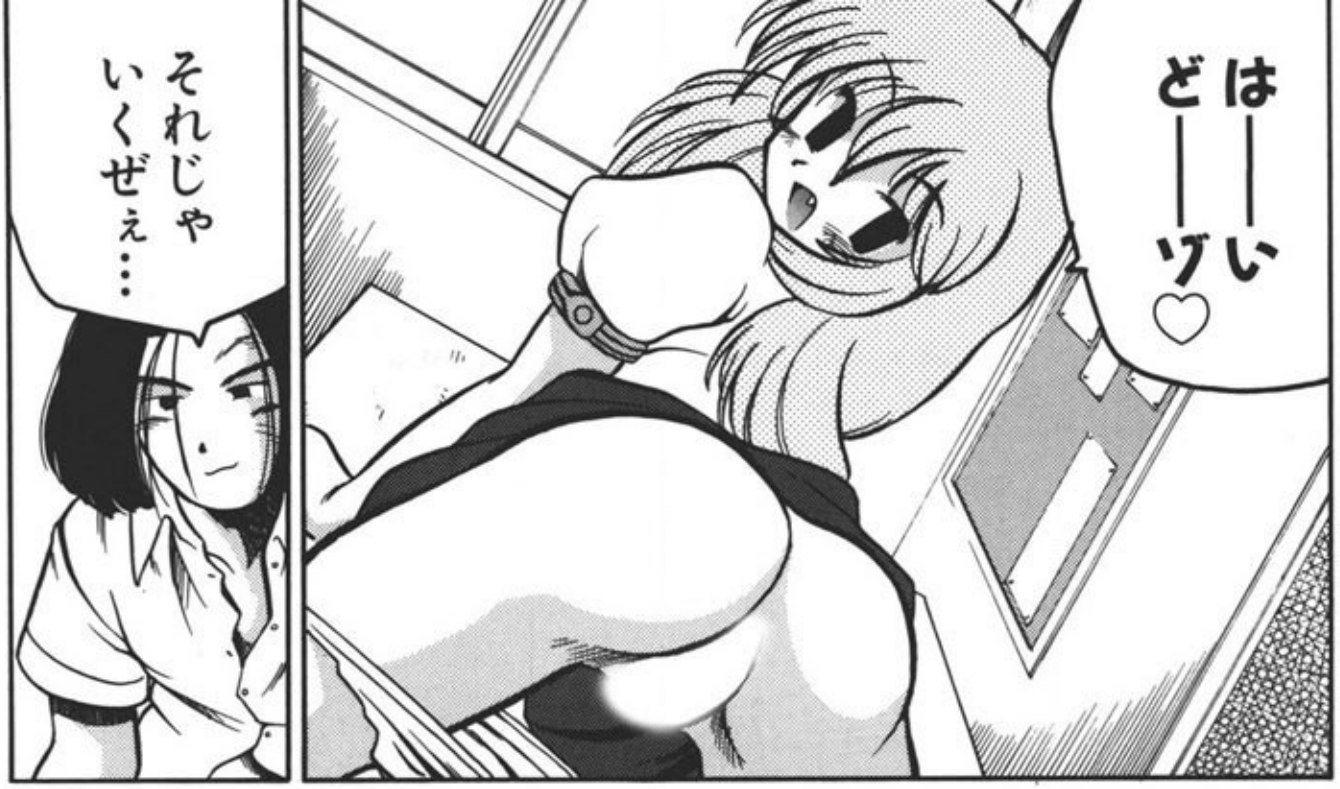
先輩とSEXしてるう――っ
あたし 今SEXしてるっ!!
はっ
しゃっしゃっ
しゃっしゃっ
はっ
はっ
はっ
はっ
だめエッきもちよくて…声がっ!!
あっもう いっ…
うあおっ俺もっ!!……

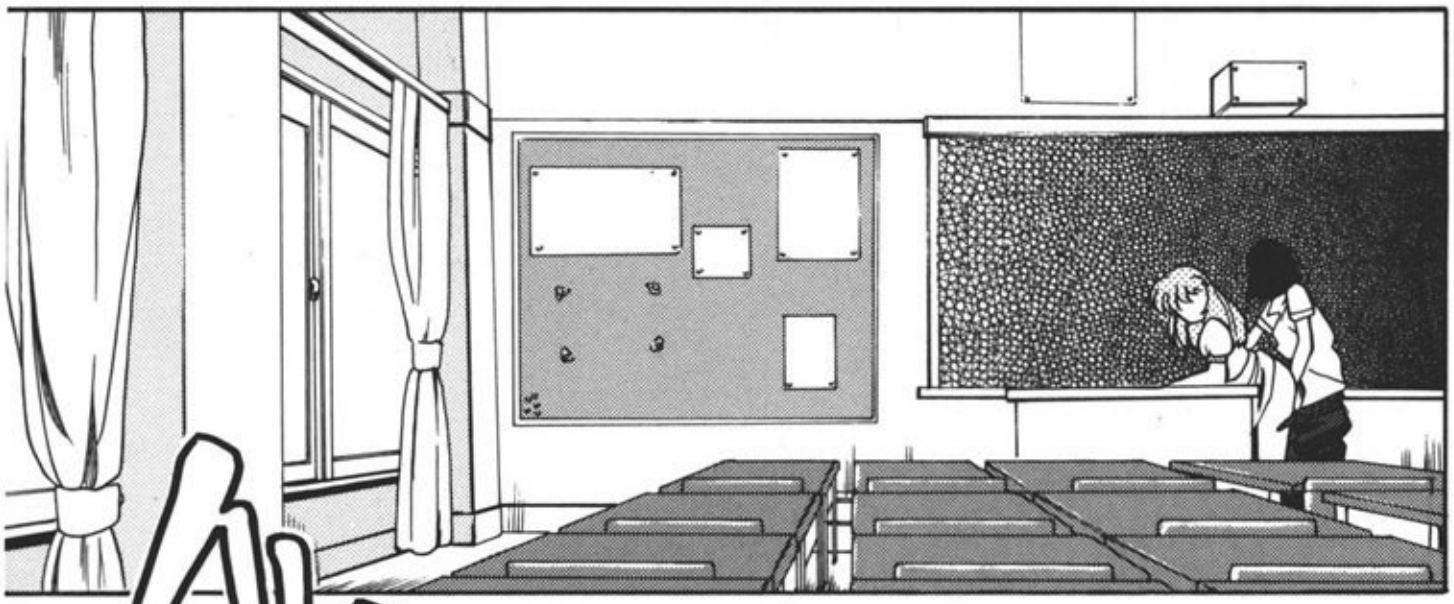
ぬぬぬ
いっちゃう♡


日曜日とか
はい？
日曜日とかは練習で
潰れちまって デート
できないかもしれないけど


俺 がんばってさ

～三戸いづみの場合～／END


は――い
ど――ゾ♡
それじゃ
いくぜぇ…



ムニュ
あんっ
そんな…
――あ…
一気に入れちゃ
……っ!!

おらおらぁっ！
どうだっ
キモチイイかっ!!?
ずぶ
ずぶ
ずんっ
スケベなやつだぜっ！
きゅうきゅう閉めつけて来やがって
ずんっ
ショウくんのちんこが…大っきすぎだからっ…
ううううっ
…すげぇだろっ…
あっあああっ
すごいよぉ――♡

ぬぽっ
あーんもおっ
どーして抜いちゃうのよーっ！
イイとこだったのにーっ
ま…まずは軽く一発目をかましてからだ…

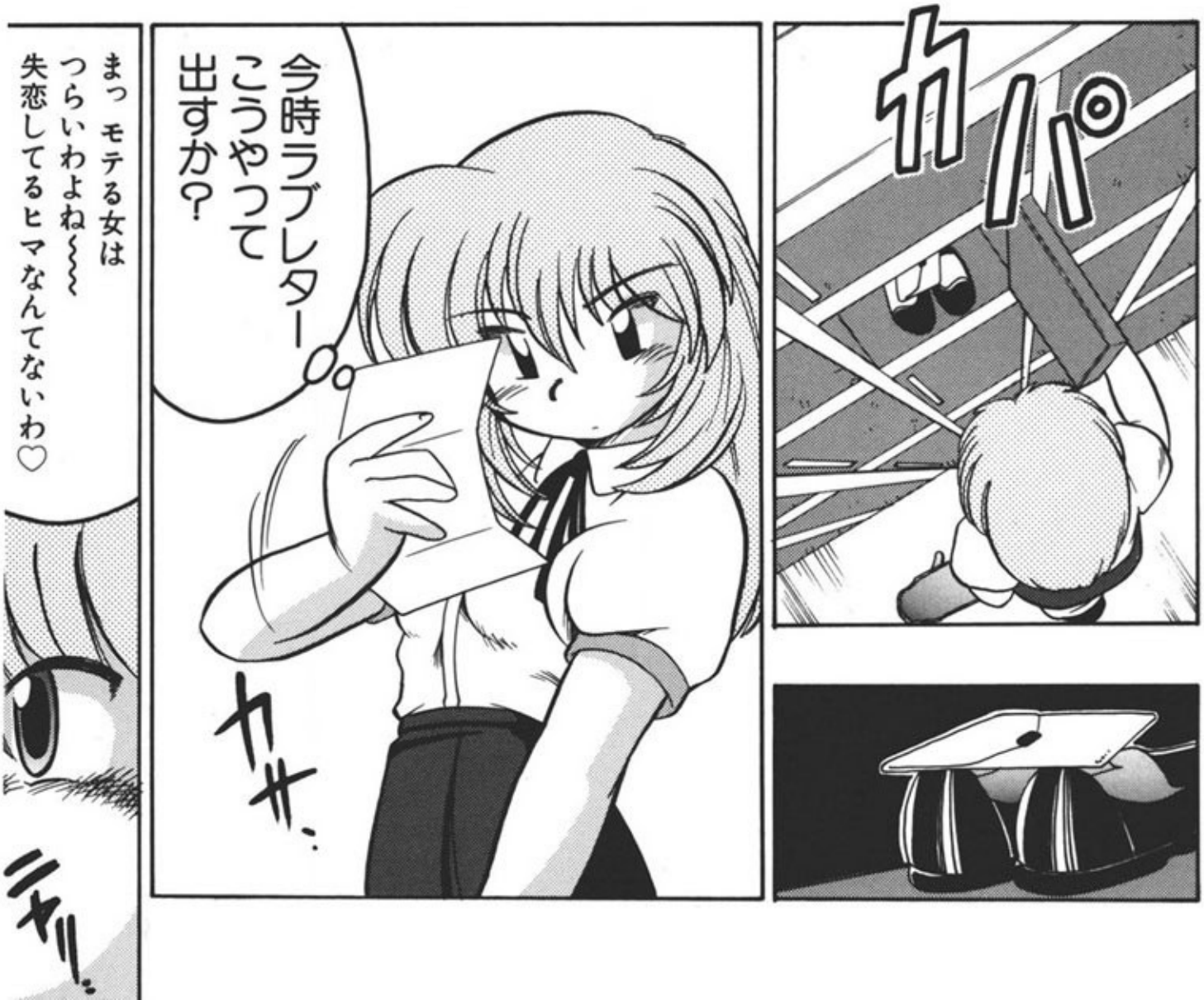
ちょ…ちょっとこっちに向けないでっ
ビクッ
顔こっちにむけろよっ
うっ…

う…

～鈴塔智花（りんどう）の場合～

先週はデートだって言って授業ぬけてたじゃない？
ずる
やた
ずるやた
もあいつってばサイテー
いづみがうらやましいったらありゃしないわよ～～～
あっ来てる来てる
まとにかくがんばって

じゃね
いいなぁ恋人同志か…


カパ
今時ラブレターこうやって出すか？
カサ…
まっモテる女はつらいわよね～～～失恋してるヒマなんてないわ♡
ニヤリ…

ここかな？
ゴメーン
待った？
いいや
それよりも
来てくれて
嬉しいよ
まさか僕の
ラブレターに
キミが答えて
くれるなんて…
まるで
夢みたい？
プイ
プイ
でもまだ
つき合うって
決まった訳じゃ
ないわよ
ね
今日は顔あわせ
みたいなもの
なんだから
ああ

こういうコト
嫌いじゃ
ないんでしょ？
随分
積極的じゃ
ないか…
幻滅した？
はしたないって
いや わずらわしい
のはキライでね
あたたかい…
いや 熱い
熱くてぬるぬるだ
すごく ぬれている…

ツイ…！
想像なんかより
とてもすてきだ
なんて…
なんてうつくしい
肌なんだ…
今日からはこの肌が
僕だけのものに…
あ

ちょ…
ちょっと
やだあ…
ふふふ
照れることは
ないじゃ
ないか…
レロ

やあっ…やだって
言ってるでしょ…
やめてっ
人
呼んじゃう
からっ!!
何を言っているんだい
まだなにもしてない
じゃないか……
さあ 次はどこを味見
してあげようか…

いやあっ
ピチャ
プチャ
ペロ
プチャ
ペロ
いやあ
ああ——っ!!

ばん
もうっ…
バカァ!!
はぁっ
はぁっ
はぁっ
……
ピタ

どうしたのかね!!?
キミッ
は!!
せっ…
せんせぇっ

とにかくわしの部屋で話を聞こう…
ミ――ン
ミンミ――ン
それはひどい目に会ったね…
――…なるほど…
すり
ね――慰めて慰めてぇかあいそーな智花を
慰めて――♡
すり

やっぱ これからは
年上の人よね
優しいしし
お金持ってそうだし
いかんよ
キミィ…
それに
経験たっぷりな
トコとか
ミ・リョ・クよね♡
ギッ

うあ
いかん
いかんよ…
キミィ

ね 我慢しなくても
いいんですよ?
レロ
レロレロ
ふにゃ

いや
面目ない

ちょっと
待っていなさい
面白い物をもって
来てあげよう

ガチャ

……

あれって
本当だったんだー…
知らなかったなぁ…

いやー
箱から出すのが
けっこう大変での
手間どって
しまったわい

ガシャ

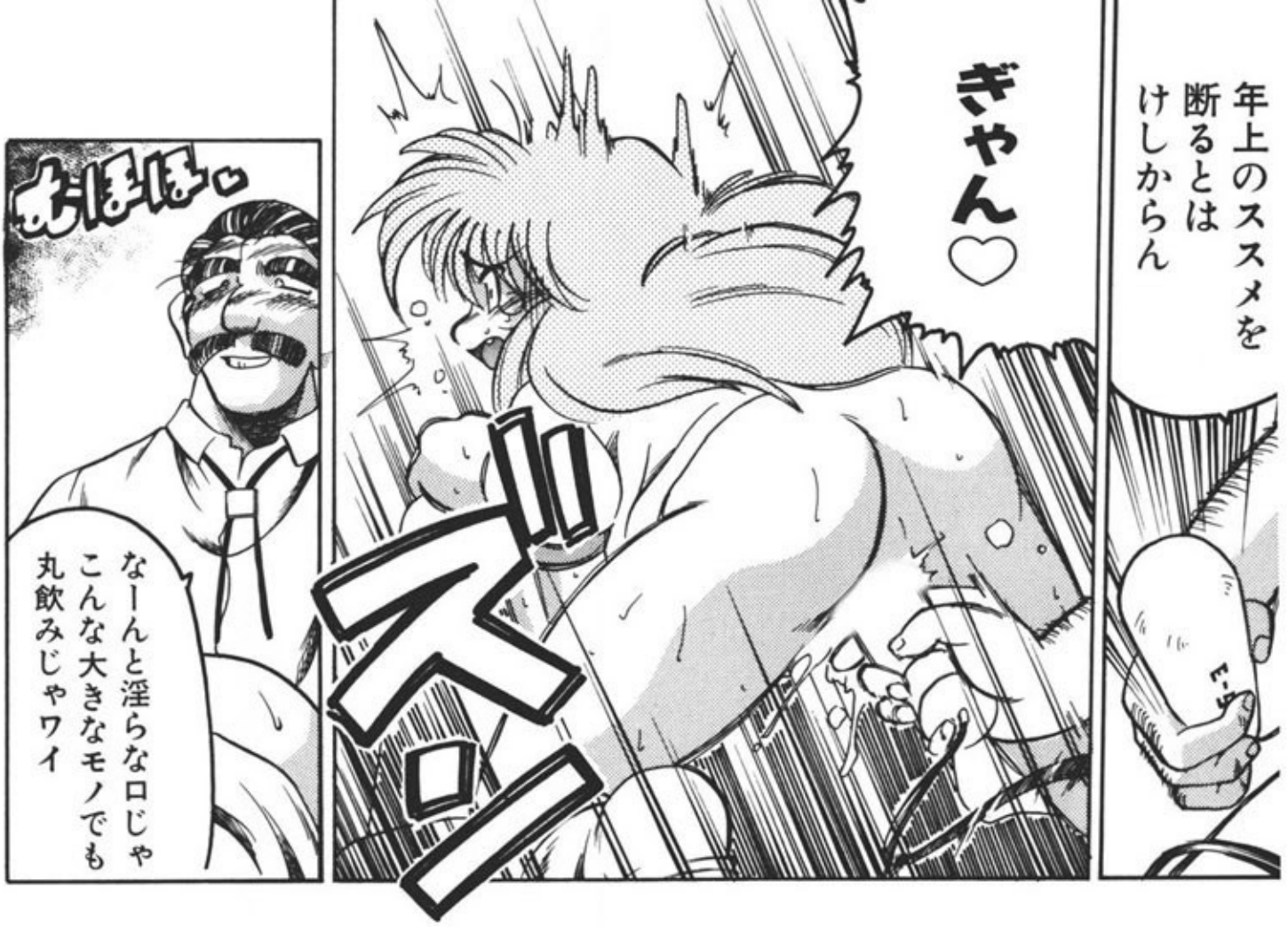
やっ

ほれ
遠慮せずに

おっ

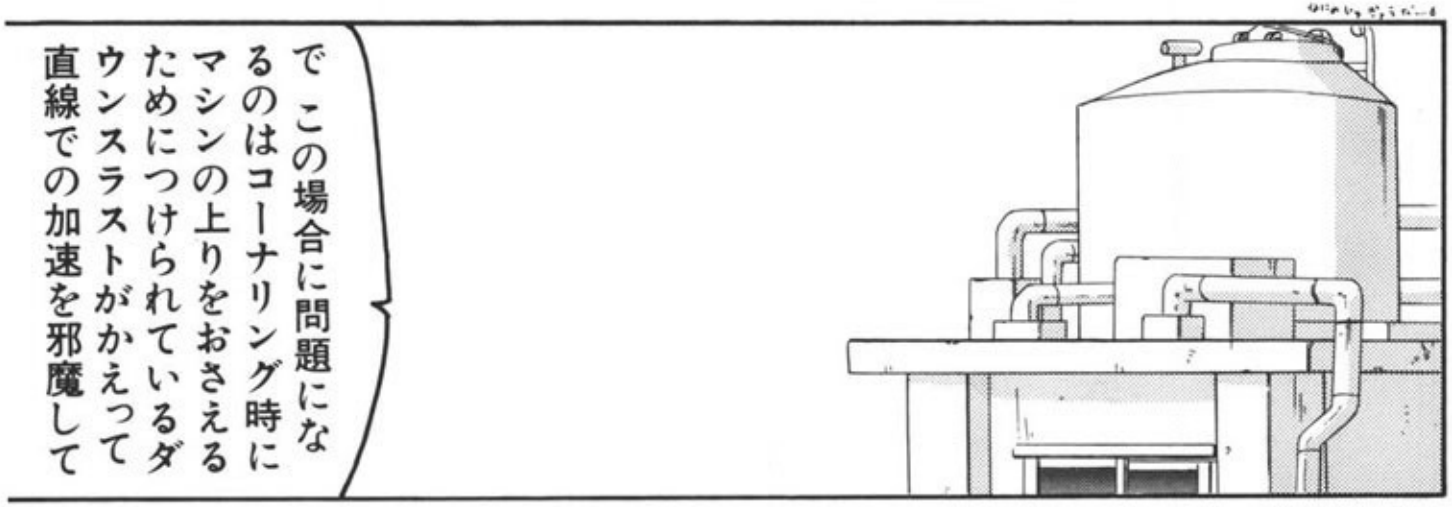
おじゃま
しましたァ

アブノーマルはいやー!!


年上のススメを
断るとは
けしからん
ぎゃん♡
ズロロロ
おほほ。
なーんと淫らな口じゃ
こんな大きなモノでも
丸飲みじゃワイ

はなして
よっ!!
あああ
いやあああァッ
こんなの嫌ぁーっ
抜いてっ抜いてよっ
うぐっ
ああああー
ほおれ
ほおれ

これっ
暴れるで
ないわいっ
あひっ
へ 変になるっ
なっちゃうーっ!!
も ひとつ
入れて
みるか?
ひっ
ぐちゅっ
おぐぇ…
おねがいィ
中途半端は
いかんよ
キミィ…
ハイ!!
いっそのコト
変になっちゃ
いなさい
ネ
やっぱり
オジンもきらい…
う
あ
ぷぴ
ふふふ…
しばらくの間
そこでそうしていると
良い…
ぐちゅぐちゅ
ぐちゅぐちゅ
ぐちゅぐちゅ


でこの場合に問題になるのはコーナリング時にマシンの上りをおさえるためにつけられているダウンスラストがかえって直線での加速を邪魔して

ねえ――…
つかさ
つかさぁ…
ん～？
ゼロのバンパーにはがついていない事を
で思い出して欲しい
TZのロングホイー
が有利ということを

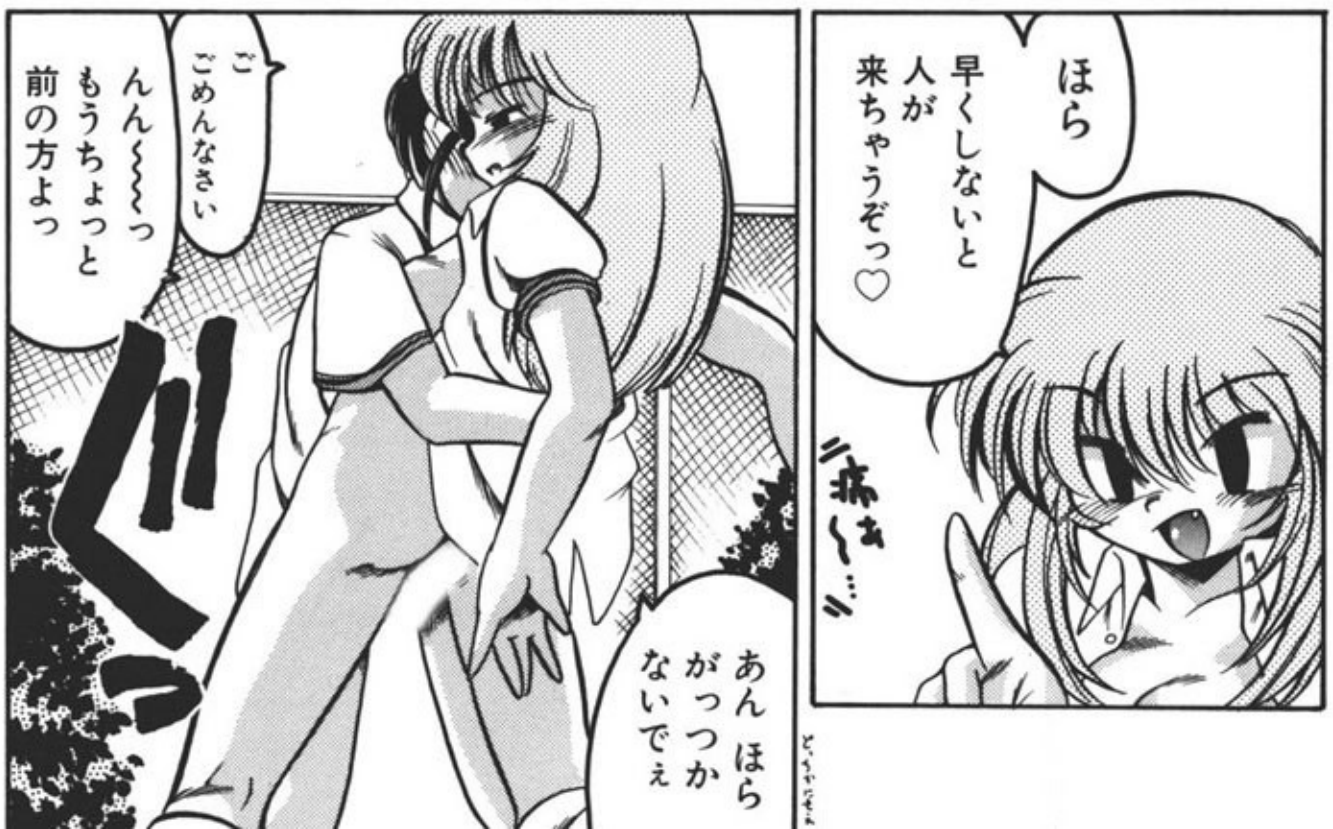
智花のやつ
ここ二～三日
授業ぬけてるけど

知りたい？
こらっ
そこ――っ!!
はいーっ

結局いーひと
見つけたの
かしら

……
うんん♡
もういいわっ♡
ふり
今度はぁ
こっちよっ
はーーい

ねぇ
やっぱり
こっち
向いて
欲しいなぁ…
もうっ
わがまま
なんだからっ
Oh!
あいた☆

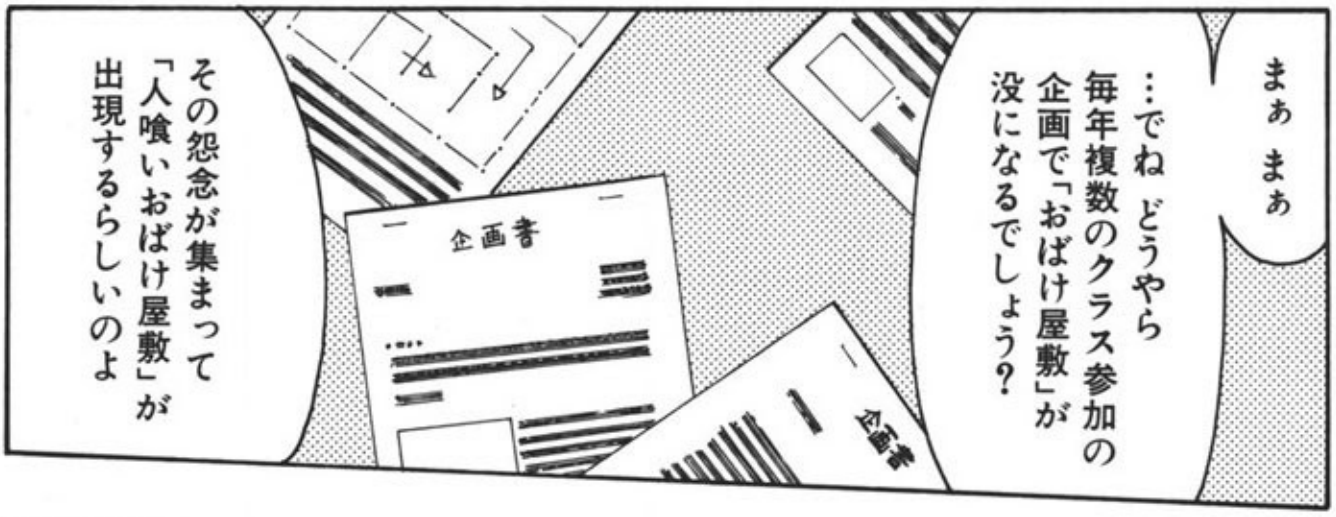

ほら
早くしないと
人が
来ちゃうぞっ♡
ごめんなさい
んん〜〜っ
もうちょっと
前の方よっ
あんほら
がっつか
ないでぇ

～鈴塔智花（りんどう）の場合～／END

Experience

お――…
すごい
迫力っ！
でも
智花が
まさか一年生の
クラス参加に
行ってるなんて
思わなかったわ…
はい。
紅茶を
2つ。
んふ
自分のクラス
手伝ってよね…
そうなんです
一応「いいです」
って言ったん
ですけど――…
なーに
言ってんのっ
おいしそうな
男の子は全部
あたしが
いただくのよ～♡
おほっほっほっ
ちがう意味で
怖い…
ギュ

本当にあるのよ
人を喰うおばけ屋敷
毎年学園祭で
被害者が出る
らしいわ…
つかさ～～～
もうっ
智花もつかさも
ずるいんだから
～～～～っ
このドレス着るの
結構 恥ずかしいん
だからねっ！
二人とも
逃げちゃうし～っ
すでにマニアがついている


まぁ まぁ
…でね どうやら
毎年複数のクラス参加の
企画で「おばけ屋敷」が
没になるでしょう？
企画書
その怨念が集まって
「人喰いおばけ屋敷」が
出現するらしいのよ

学園のしおりに載って
いない未使用教室が
いつの間にか
変化して…

知らずに入った生徒や
先生が 被害に遭う
そうよ……

被害者たちも
あまりの恐怖に
事の証言を
拒んでいる
らしくて未だ…

あれ？
どうしたの？
い…
いえ…
あの
ちょっと…
お手洗いに
さささっ

たたたた
そういえば
奈美ちゃんて
怪談…
知ってるならやめてあげなさいよ
大の苦手
なんじゃ
なかった
かしら…？
そんなぁ、小学生じゃあるまいに……。

え――ん…
怖い話は
キライなのに～～っ
ふるふる
ふっく
たたた

お手洗いはどっちなのかしら…
あれぇ…
この学校って随分と広かったのね…
私…迷っちゃったみたい…
とにかくお手洗いに行かなくちゃ…
あ！
元祖
化け屋敷

あの
すみませーん
ガタッ
ちょっとお尋ね
したいんですけど
……

ｷｯ

わっ
どしゃ
ドッ
いたたた～☆
いくら入場して
欲しくても
人を突きとばす
なんて～～～っ!!!
ガタ
ドドド

ダメだわ…
出入口にカギがかかってるみたい…
私…怖いの大きらいなのに…
なんまんだぁ
なんまんだぁ
ポクポクポクポク…

あの～～～
誰かいませんか～～～～

やだァー
通路が狭くなってる…
あいたっ
ガシッ!
きゃあっ!?
ガシッ!

きゃあああーっ!?
オオオオオ

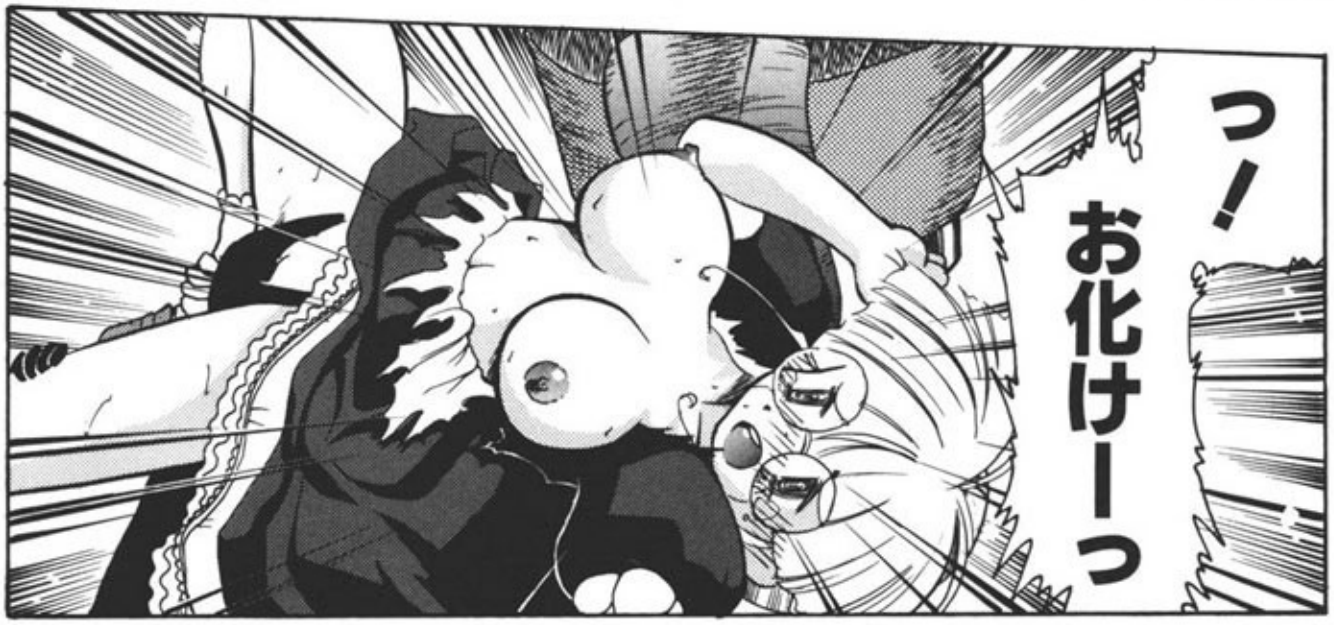
ああっ!!

いやあ——っ
グニ
何っ？
何なのおっ!?

うらめしい〜…

あ…
ああっ…

ああ……
放してぇっ
あたし…
お手洗いに…


っ！
お化けーっ

いや――っ！
お化け
いやあァ

ぐっ
ひゃあぁ
んっ!!

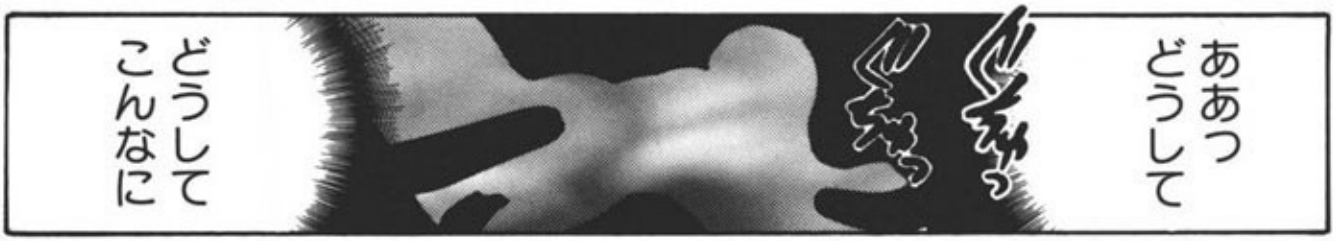
お化けに
犯されるぅ
犯されて
るのに
…い…

しゃぶみみっ
はぁっ
はぁっ
あっ
痛っ
いたいっ
ズブッ
ズブッ
ズブッ
あぁっ!!

はぐっ
はぐっ
はぐっ
んぶぶっ

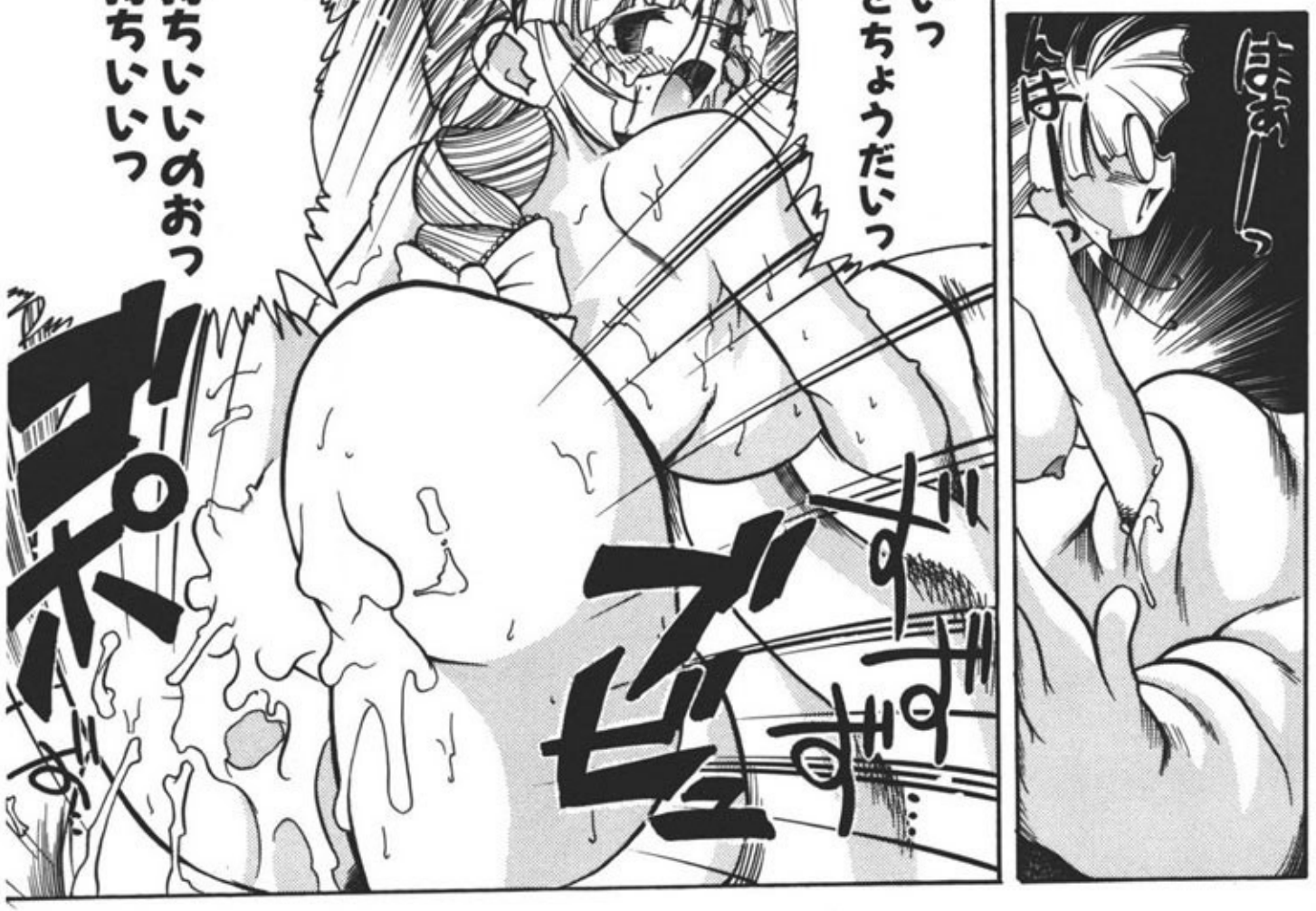
んっ

はっ
はっ


ああっ
どうして
どうして
こんなに

んぐぅ
うう——っ
うう——っ

死んじゃう!!
死んじゃう
くらい
…きもち…
うおお
お〜っ
オ…
オオ〜〜ン
……♡
いいっ!!
ビュウッ
ビュウッ
ビュウッ
ドクッ
ドクッ


ひいいっ
もっとちょうだいっ
気持ちいいのおっ
気持ちいいっ
ポ
ズ

う…
太おっ…
いっ…♡

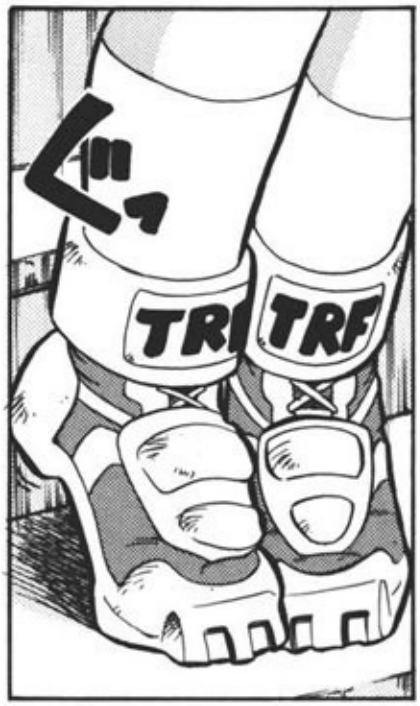
すたっふ：みかど なてまつる　まきのあきね

～高乃奈美の場合～

／END

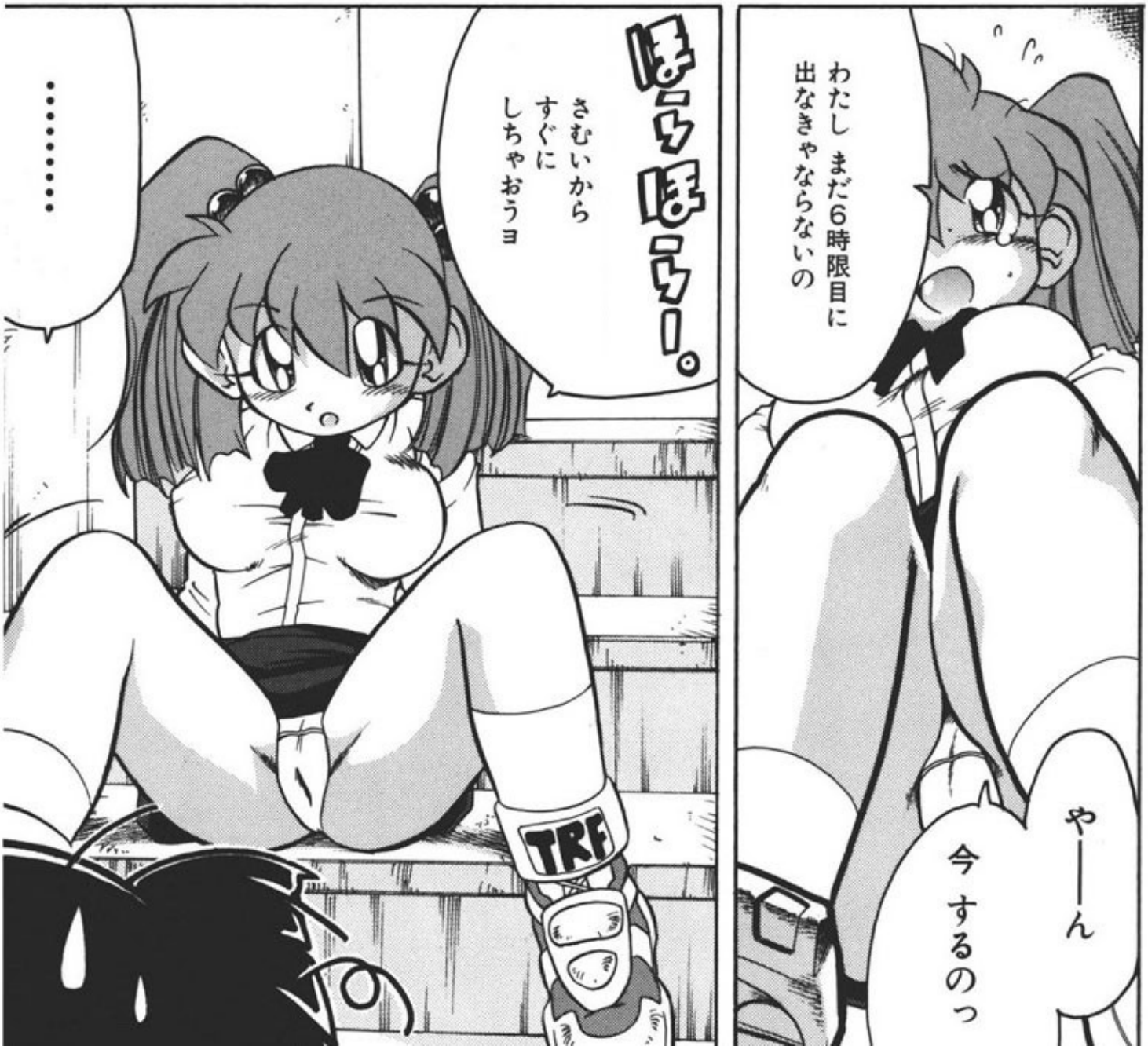
～高橋優貴・吉田若葉の場合～

なに？
用事って…
ヒュウウウ
ヒュウ


ピッ
TRF
TRF

うん
あのね
ヒュウ

し・た・く
なっちゃった♡
今？
ここで？
うん
今 ここで


や——ん
今 するのっ
わたし まだ6時限目に
出なきゃならないの
ぼっぼっぼっ。
さむいから
すぐに
しちゃおうヨ
……
TRF

それでね
すぐにでも
できるように…

ぱんつに

穴開けて
来たよ

ここから
指を挿れるとお

ねっ♡ ねっ♡
ぱんつ
脱がなくても
Hできちゃうのっ

スゴーーん。

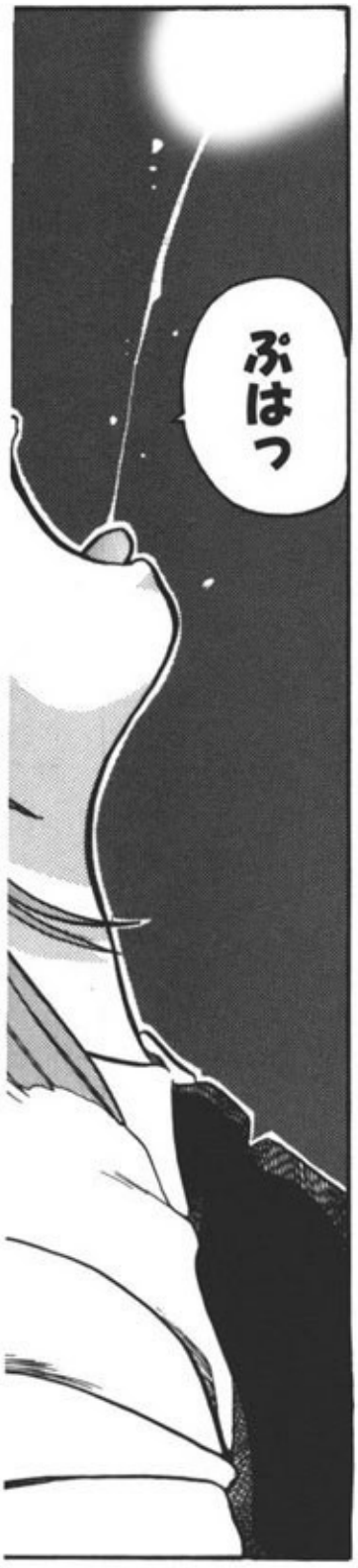
……

仕方ないわね…
時間が来たら
やめるからね…

あんっ♡

私が若葉と
付き合いはじめたのは
入学して間もない
頃だった

ん
ん


ぷはっ

今日も2つ挿れるの？
んん♡
TRF
TRF

人付き合いの下手な
私は いつの間にか
人なつこい若葉とだけ
体をゆるすまでの
関係になっていた
んあ♡
ちゅ
食事や睡眠の様に
互いの体を求める様になり
もう半年経つだろうか

あ――……

……
あ…奥に入っちゃう
いやぁぁ…
ぐぷん

はっ
ああ――っ
ずぬっ

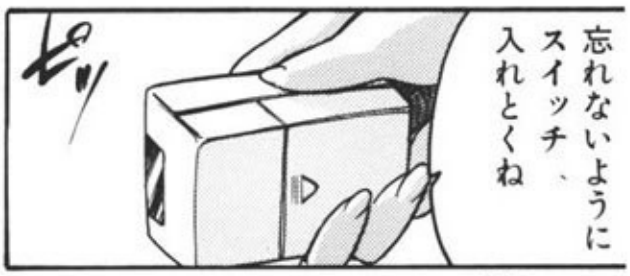
じゃあ
私
行くね…

待って

…わかったわ

あのね 放課後に
会議室に来て欲しいの
ちょっと早いけど

クリスマスプレゼント
あげるっ☆



忘れないように
スイッチ、
入れとくね

きゅっ
二人ともシ・ユ・ミは
少し違っていたけれど
問題にはならなかった

放課後——
あっ
あぁんっ
ギッ
ギッ
ギッ
ギッ
若葉との約束通り
職員会議室に
足をむけた
やっあ…♡
そこには

男と戯れている
彼女の姿があった
あ――っ
もっと
突いてっ
そうよおーっ
うんんんっ!!
んはあ――♡
頑張りなさいっ
優貴ちゃんが見てる
わよお――っ

あ…
もう射出ちゃいます…
そうね…うっ
もう…いい…わっ
はっ
はい!!

うわ――っ
ボタ
ボタ
ボタ
ボタ
ボタ
す 凄い
せーえきっ!!

……
若葉…
用事って
これ?

そお
ちょっと早いけど
優貴ちゃんに
クリスマスプレゼント
コイツが
プレゼントの
はあ
はあ
はあ
「ばいぶ」♡
前から
欲しがってた
じゃない
新しい
「ばいぶ」
わたし 男の子は
欲しくない…

ぴくっ
わかってないなぁ——
男じゃなくてあたし達のためだけの「道具」なの
ON
OFF

はい…
2nd ROUND
ホラへばってないでこっち来なさいよ

私達が満足するまで使うだけでいいのよっ♡

友情や愛情が苦手な
私のために 若葉は
従順な男の子を用意してきた
無理に交わることも
すすめて来ない
ブィ
ブィーン
ただ私の前で
愛し合い
続けていた
もじ
もじ
もじ

うぅ
あぁ
あぁぁ
あッ

あの日以来
三人の不思議な関係はまだ続いている
仲良しという訳でもないが…

この関係は　終りそうにない

～高橋優貴・
吉田若葉の場合～／END

新しく買った服似合うじゃないか

――…ハイ

嬉しいか？よだれたらして…

ハイ

んっ

んふ…っ

チュル

買ってもらった服をすぐにぬらす様なメスイヌにはお仕置…だな？

…ハイ

はーっ
くにゅ
はーっ
フフフ…大分
自分でほぐすのにも
慣れて来た
みたいだな…

お前だけ
楽しむなよ
ぬるっ
オレにもよく
ローションを
塗るんだ

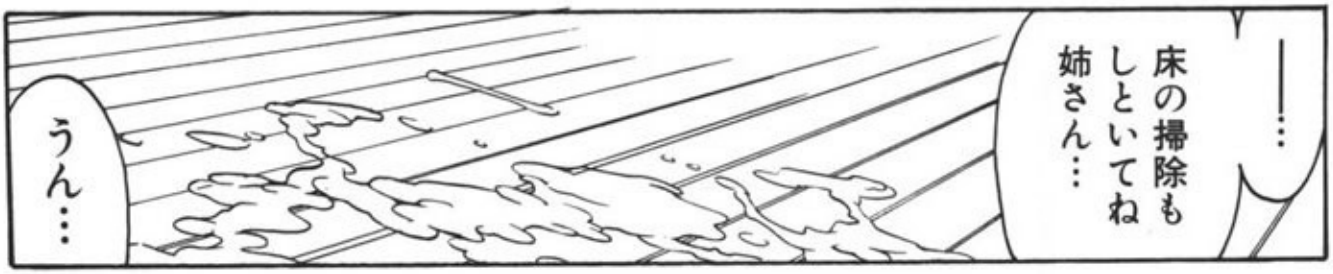
せっかくの玩具だ
すぐに壊して
しまっては
面白くないからな
さて どっちに
お仕置して
欲しい？
ヴァギナか？
アナルか？
あ…♡ま…
前のあ…

――っ！
ズン
なら
尻の穴
だっ!!

ああ――
――ッ!?
いやァ
アアッ!!
お尻はっ
いやあッ!
なんだと
おう!!
このっ!
ギィィッ
ドム
うっ
うあうっ
ダメェッ
だめなのぉ
飼い主に
指図する
な――!
あ――っ
イヤぁ――っ

あう――っ
ズン
ズン
フン…
何故アナルを
嫌がるんだ？
あっあっだって
お お尻の穴は…
グチュ
はーっ
はーっ
すぐに
イッちゃうから…

フフフ♡本当…
淫乱な姉を持つと…
大変なんだ
よね…
ガクガク
あ
ああ――っ
ドクドクン
本当に…

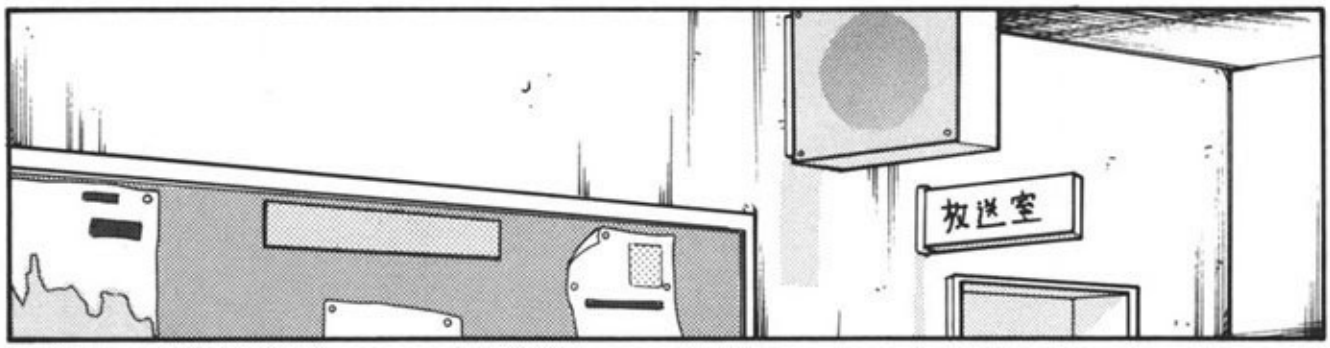

――…
床の掃除もしといてね姉さん…
うん…

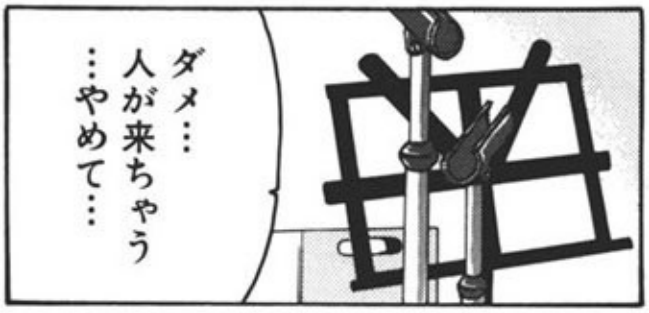
～来勝(きたかち)しおりの場合～

あの――っ
来勝くん
いますか――？

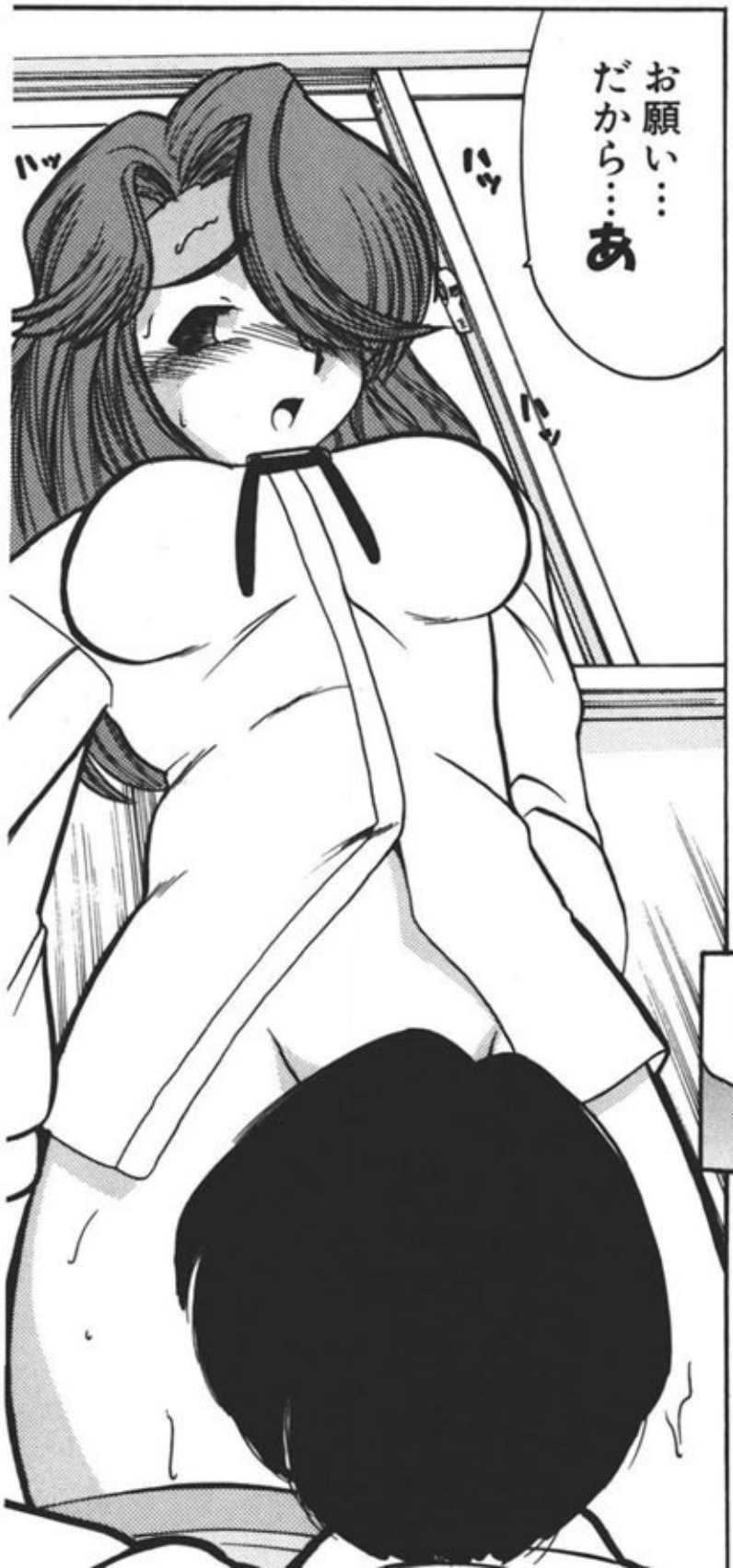
え――？
アイツ？
帰ったんじゃ
ねーの？

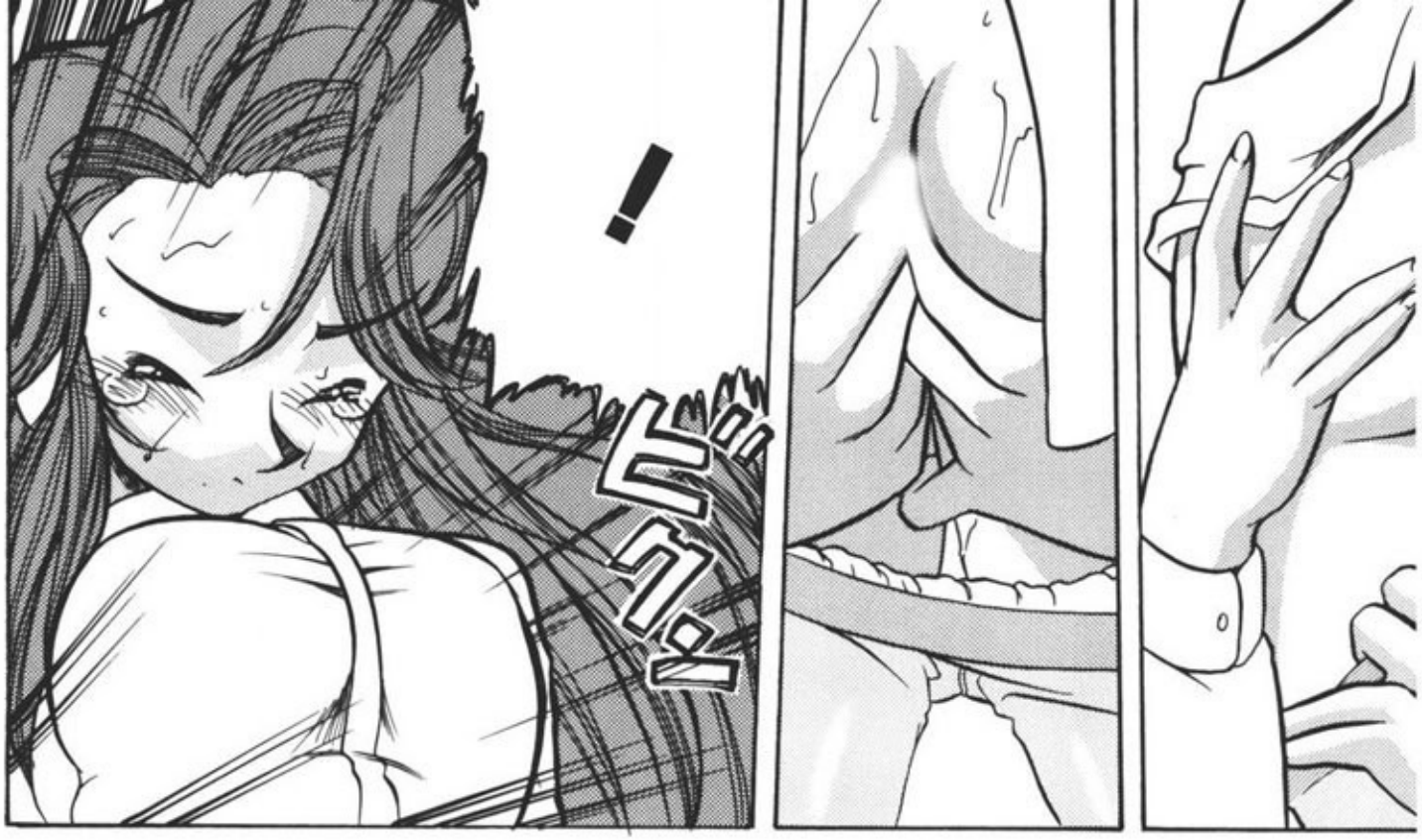
人探しなら！
私におまかせっ！
来勝斗輝緒くんね！
彼なら今日は放送部の
下校放送当番よ
あ…
今ごろ放送室に
待機しているはず
だわ…でも…


放送室


ダメ…
人が来ちゃう
…やめて…

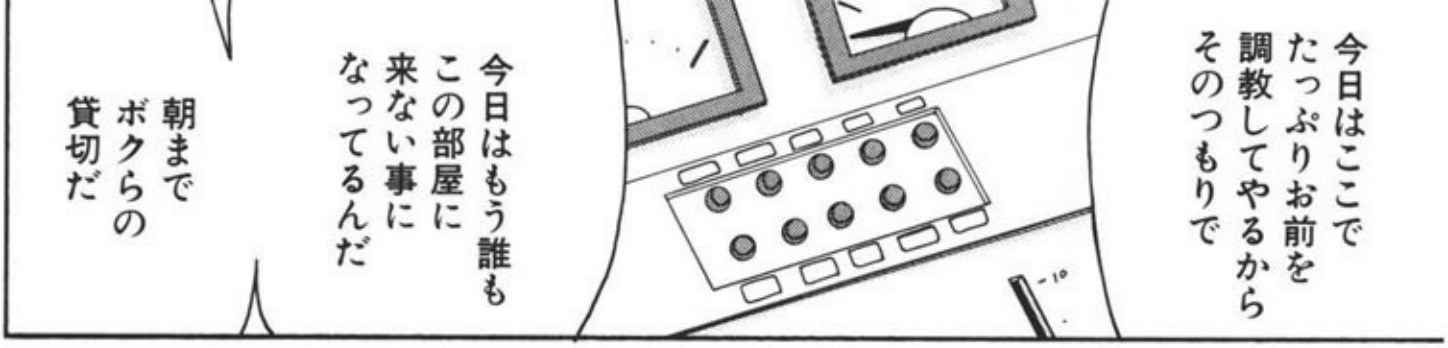
校内に噂が
広まったり
したら…
私達…
あ
ん…ちゅ…


お願い…
だから…あ
ハッ
ハッ
ハッ

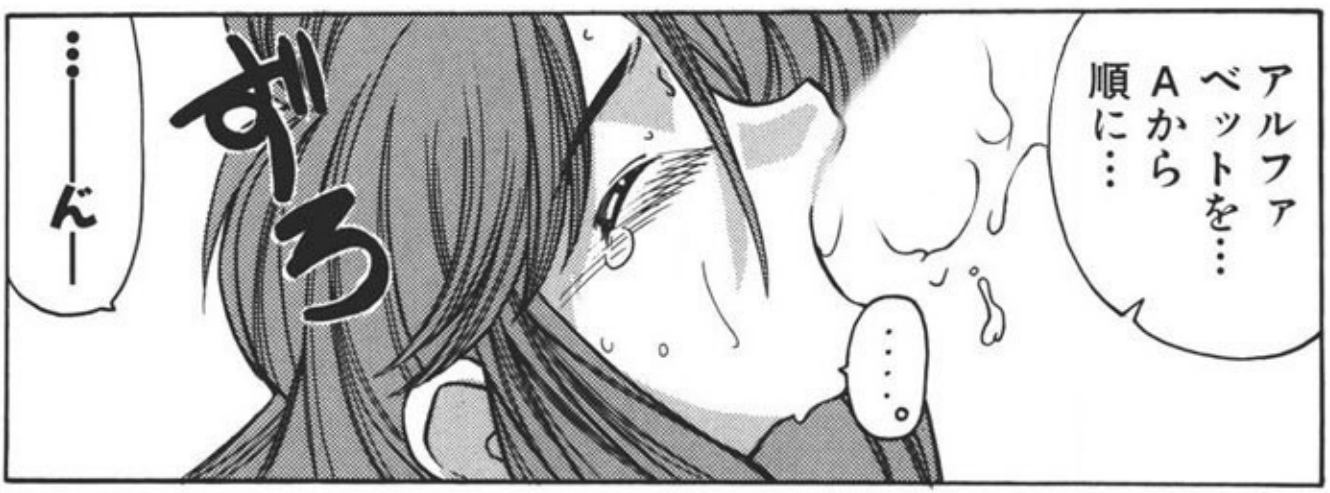

！
ビクッ

俺にそんなクチきいていいのかよ！
ひっ…
ビ
にィッ
お願いします
だろうがっ！
あっ
あっ…ああ…♡

一番人気の先生なんだって？
みんな本当の姉さんを知らないんだね
普段は優しい英語教師のフリしてるくせに
スカートの中はいつも濡れっぱなしの色情狂じゃないか
あ…んっ もう…ダメェ
イクッ
授業中も生徒に輪姦されるところでも想像してるんだろ…？
プチ
プチ
ああああ
また僕に黙って勝手にイッたんだね…アナルで…
……
ハアハア
ハアハア
ズズ…
今日もお仕置しなくちゃならないな…


今日はここで
たっぷりお前を
調教してやるから
そのつもりで
今日はもう誰も
この部屋に
来ない事に
なってるんだ
朝まで
ボクらの
貸切だ

まずはこっちの
準備をしてもら
おうかな…
そうだ…
くわえたままで
発音でも教えて
もらおうかなっ


アルファ
ベットを…
Aから
順に…
……。
すろ
……んー

お…あ
ああ…
ん――
んん
さすがに…
本場仕込みの
発音って…♡
んぶっ
んむっ

もっと根本まで
飲み込んで！
んう
うんんん
――っ
ぷは
あっこら
勝手に
やめるな！
ん？

あなた来勝くんの事
よく知らないのよ
多分

失礼ねっ！

好きな人の
事くらい
知ってるわ

甘い声と
170にちょっとたりない
身長と優しい笑顔が
女子の間で大人気で

英語のしおり先生と
姉弟で二人まとめて
好きな娘もいるわ！

でも特定の娘とは
一切付き合わ
ないのよね

ふぅ〜…

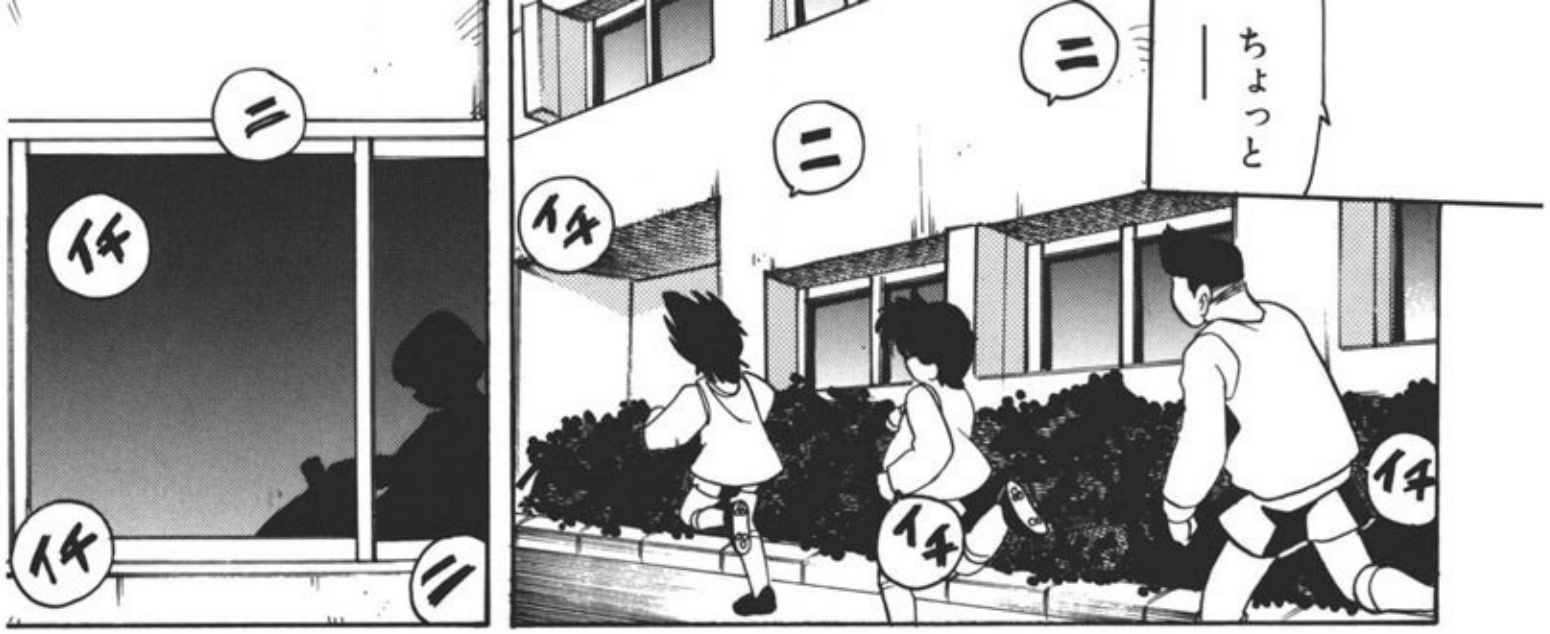
でも
そんなトコも
ステキなの

あのね——…
新聞部イチの
ゴシップライター

この行つかさの
言ってる事が

——って
あら

ま 私達が婚約
したら一面記事に
のせてよね——


ちょっと
二
仟

あっ
ん
ぐぶ
あぁぁ
ぐぶ
はひっ
ひいいっ♡
んふっ
じゅっ
んうっ
う——!!

気持ちいいか？
気持ちいいか？
ハアッ
ハアッ
ハア
ん——
…
こんな
大きなマイクまで
飲み込みやがって！
んん
んぶっ

ドクン
！
出る

うく…
こっこの
ビュウ
ビュ
全部飲むんだよっ!!

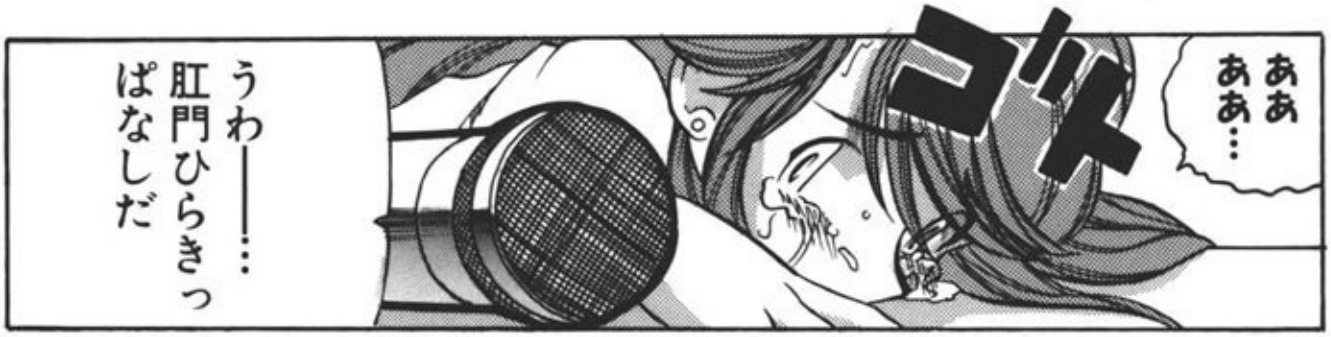
へへへへ…
どうだ御主人様の精液が飲めて嬉しいだろう…
は…
はい…

さて 軽く口で
ぬいてもらったし…
それじゃ
ドギ
あ♡
ドキ
ガラン…
帰るとするか
ばたっ
え？
あ…あの

ん？
なんだい
もじもじ
して…
俺はもう
一発やった
から帰る
そ…
そんなっ
あの…
あせ
あせ
あせ

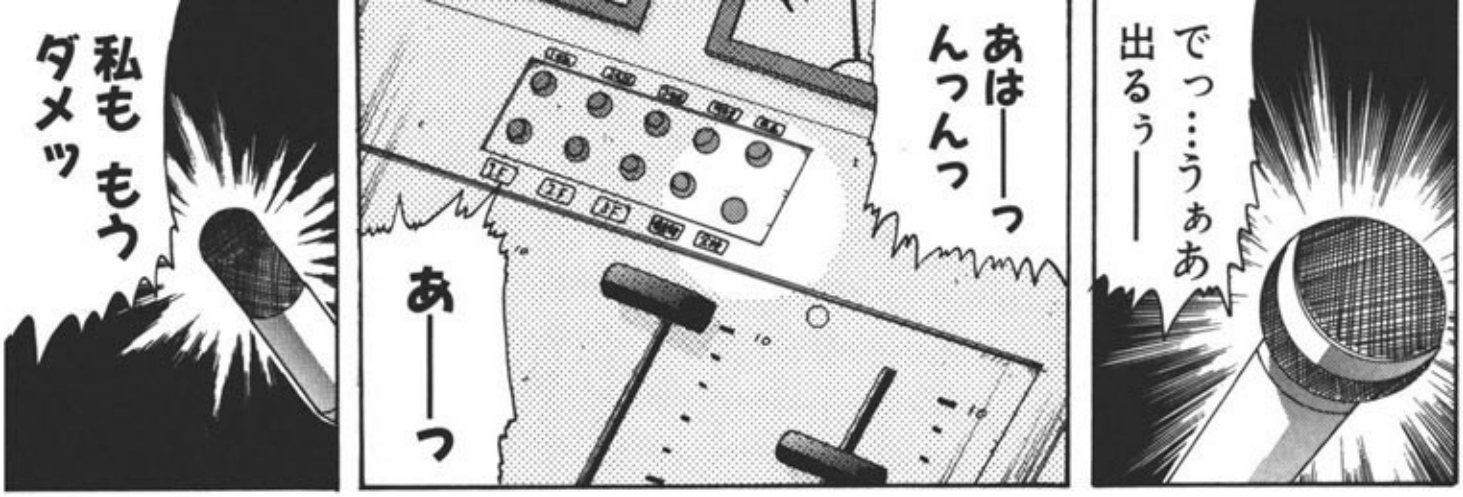
姉さん…
はっきり言ってくれないとわからないよ
チッ
チッ
チッ
チッ
…姉さんの…しおりのいやらしい穴がうずいて止まりません…
どうか…どうか私をしかって下さい…
そうかしかって欲しいのか
フフ
ちょっと指でいじったくらいでイク様な
ユルイ尻の穴はキツークしかっておかないとな!!

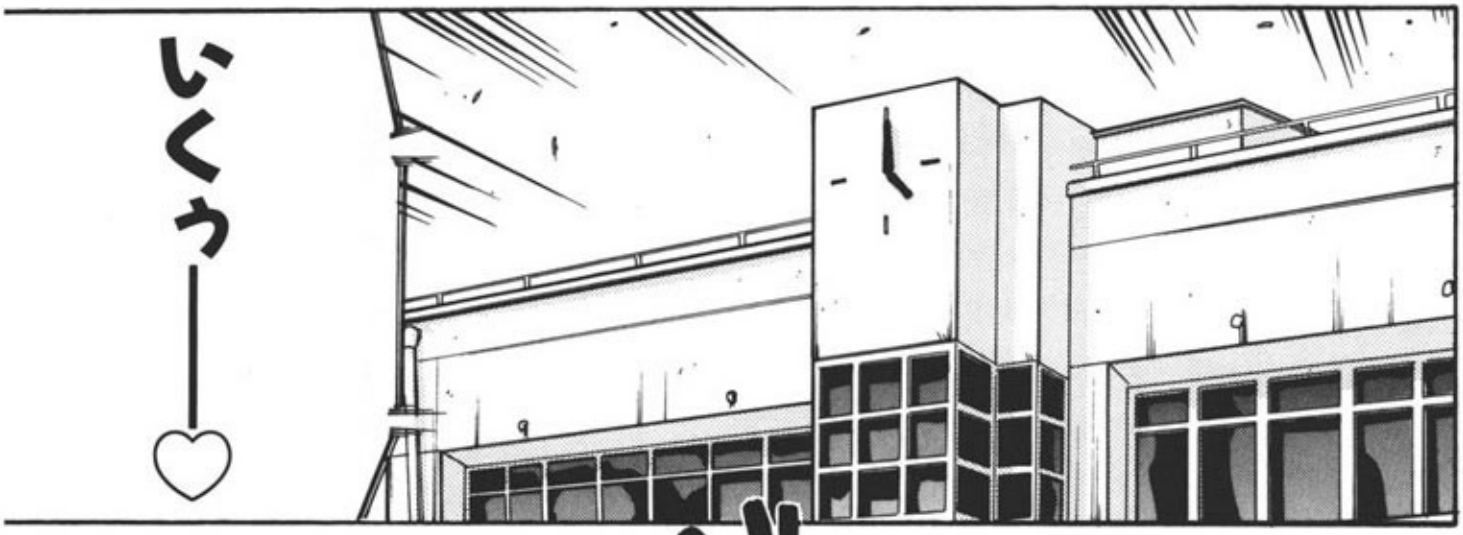
はい…
しおりの
アナルは
ユルユルです…
むぅー
本当よく
こんなのが…
ぬけ…
たっと
ズボ
うっ
あ…はっ
はあっ…


ああ
ああ…
コト
うわ――…
肛門ひらきっ
ぱなしだ

もうっ
我慢できませんっ
はあ～
はあ～
はあ～
早くぅ！早く
しおりのお尻を
犯してぇ――っ

お望み通りにしてやるぜっ！メチャメチャにしてやる！
ケツの穴閉じなくなるまでヤッてやるう――!!!
して――っメチャメチャにしてェ
姉さんのクセにっ
教師のクセに
ああっしおりィ――！
ボッ
ボッ
ボッ


でっ…うぁあ
出るぅ——
あは——っ
んっんっ
あ——っ
私も もう
ダメッ


いくぅ——♡

ハア…ハア…
気持ちよかった
かい？
ざわ…
いや〜〜ん？
お？
なんだ
なんだ
あん♡もお
斗輝緒ったら
まだ…かたく
して…

——…じゃ
今度は姉さんの
番ね♡…
言っちゃう
とネ

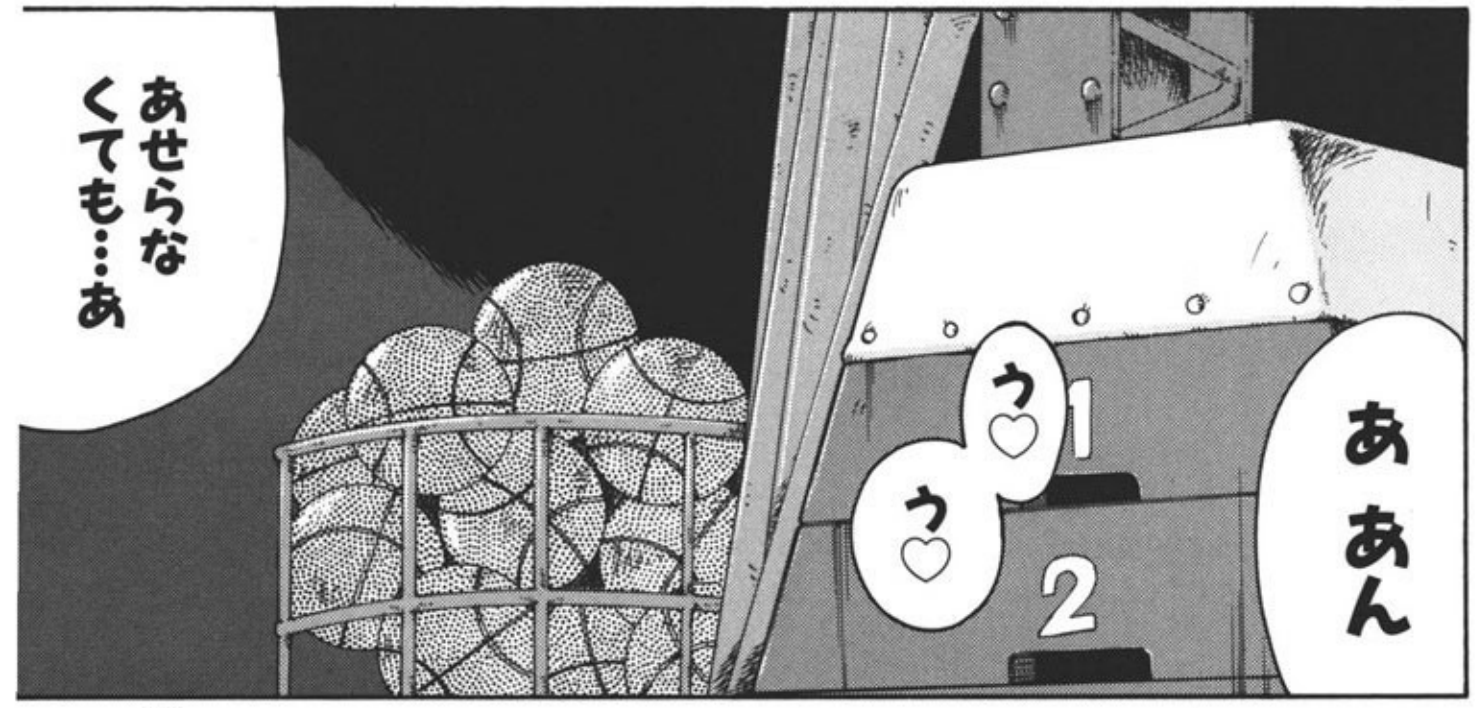
ドタドタ
AIR
なんだ
なんだ
来勝くんのに
問題が…

～来勝(きたかち)しおりの場合～／END

お待たせっ
ふ――
遅かった
じゃねぇか
あは
ごめんごめん
暖かくなると
走りやすくって
あん シャワー
浴びてからに…
これ以上
我慢しろって
…？
冗談キツイぜ

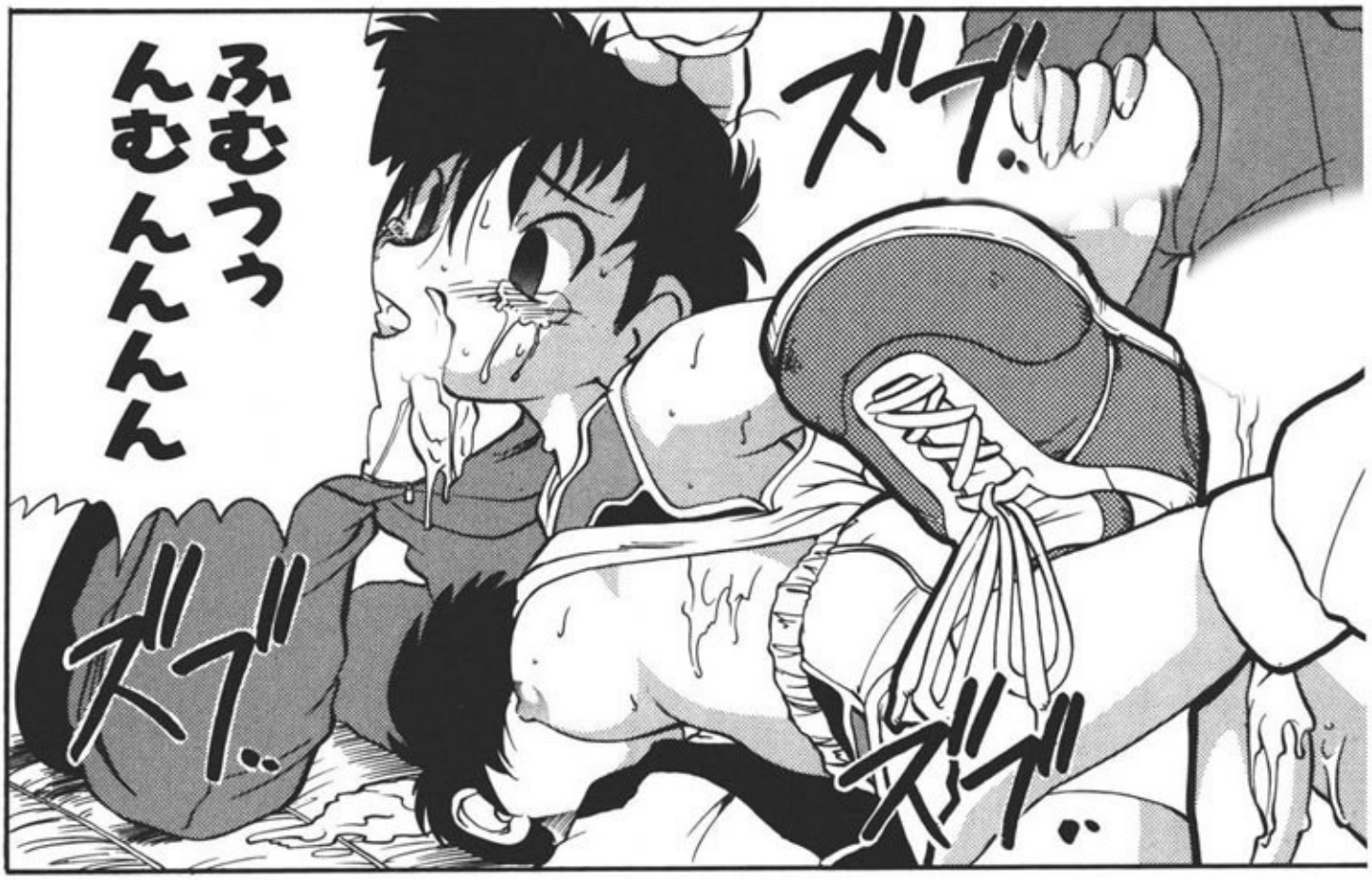
あ
ヴチュ!!

～納見 舞の場合～


あ あん
1
う♡
う♡
2
あせらな
くても…あ

し…
しまるっ!?
ずんっ
いっぱい
ちょうだいっ!!
むっ
んんんっ
うおおおっ
たまんねェ…
ドカッ
おお
おお——っ
ブブッ
ドカン

お尻も
お尻も挿れてっ！
いっぱいにして――っ
ああああああ
ボクのこともっと犯して…もっと
もっとお♡


ふむうう
んむんんんん
ズブ
ズブ
ズブ

うぐぶ…
ズ…
ガ
ガ
ガ
ガ
ああ…

あ…
もっと強く…
壊れるくらい
ハァ
ハァ
ハァ
めちゃくちゃに
…して♡
言われ
なくたって
そらっ
そらっ
うおお
おおおー
はあっ!!
すごいっいいい
しっ 死ぬ…
かはっ…
感じすぎてっ

ボクっ
ズコッ
ズコッ
ズコッ
し…っ
死んじゃう…!!!
ドピュ
ドピュ

はー
はー
はー
はー
……

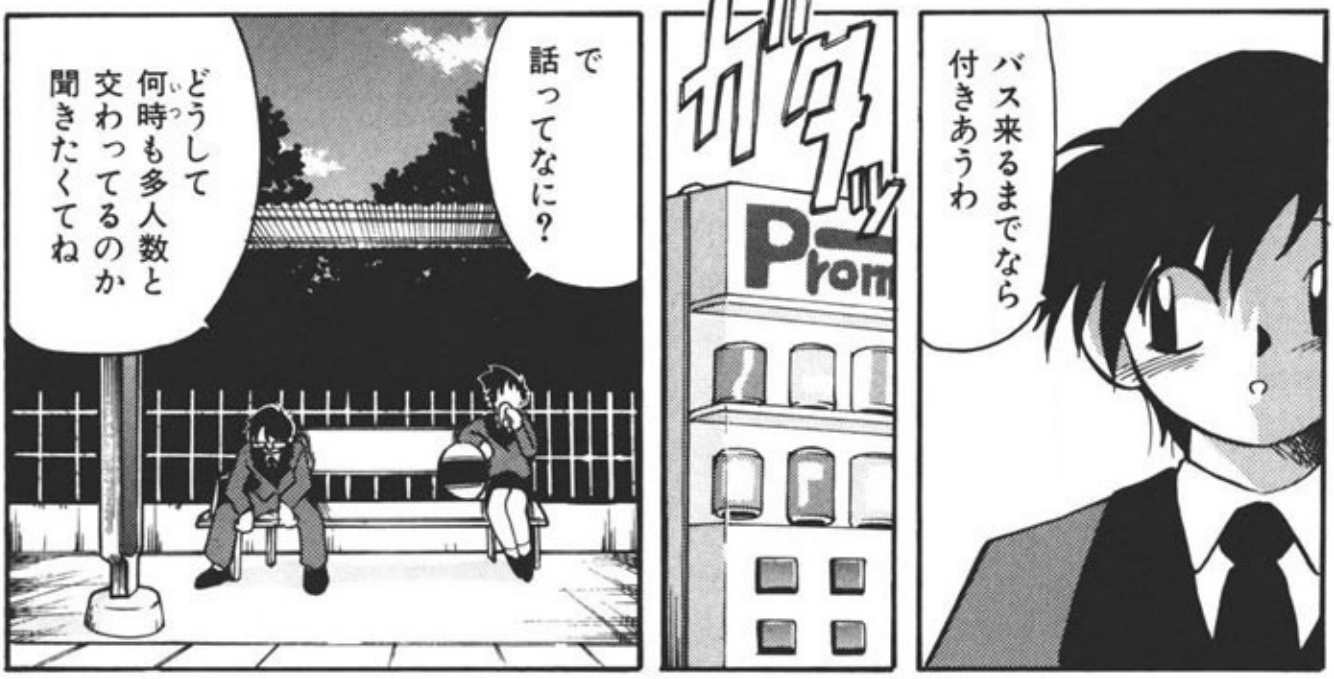
フフ…

納見…
あれ？先に帰ったんじゃなかったの？

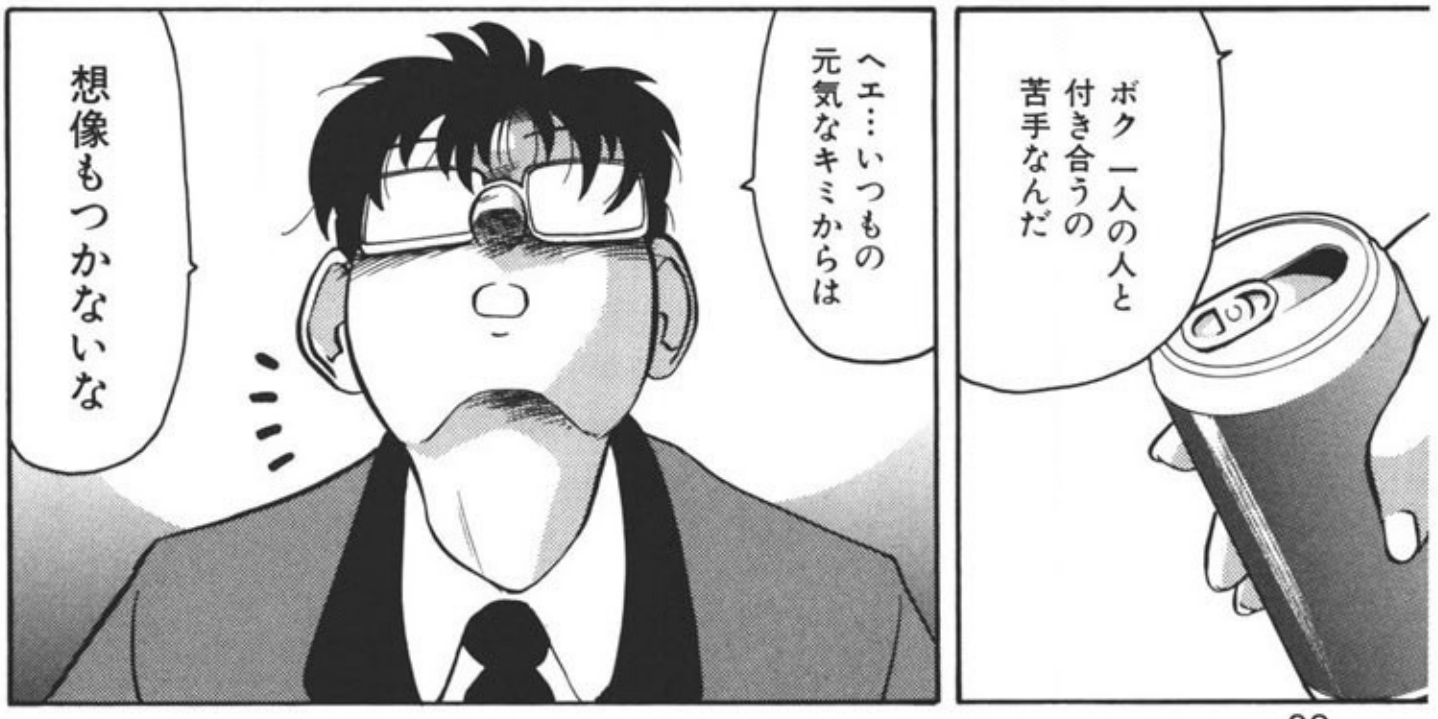
話がしたくてね
これから時間ある？

ん…
は――
スッキリした
トン
トン

次のバス
三十分後か
しょうがないね


バス来るまでなら
付きあうわ
ガタッ
Prom
で
話ってなに?
どうして
何時(いつ)も多人数と
交わってるのか
聞きたくてね

私を
一人占めにでも
したいつもり?
――…
できれば


ボク一人の人と
付き合うの
苦手なんだ
ヘエ…いつもの
元気なキミからは
想像もつかないな

本当言うと
去年の今くらいかな
先輩達にアパート
でね…

くやしかったけど
彼氏とだけより
感じちゃって

その後 彼とは
別れて…

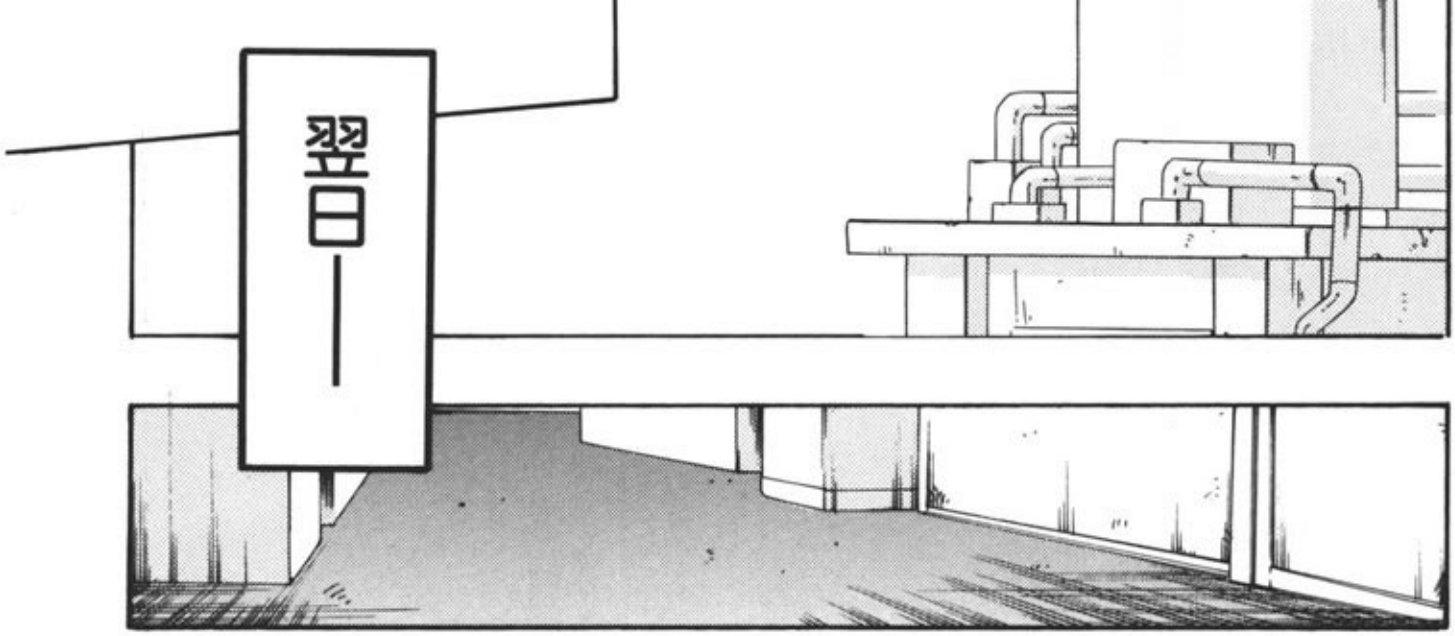
結局 ボクは
たくさんの人とヤルのが
好きなのよ

そうか…
なら
明日は
僕の部屋に
来ると良い

あ
なーんだ
ズッ
写真の
モデルか
ボク てっきり
告白されてんのかと
思っちゃった
いや 告白を
するつもり
だったんだ

え
でも

一人の人間に
束縛されるのが
嫌なら
それはそれで
かまわないさ
とにかく明日
部室で
待ってるから


翌日——

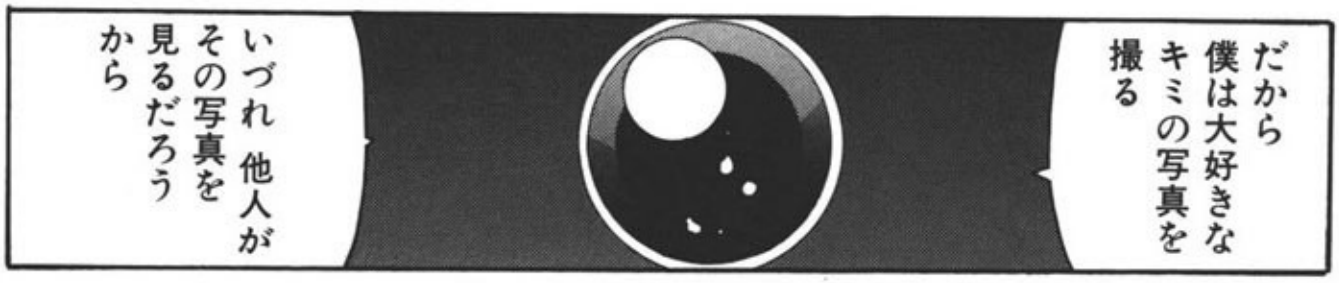
着がえ終ったヨ…

どれこっち来て見せてくれ
カチャ

何なのコレ違う制服なんか着せちゃって…
ドキ
ドキ

あとはいつもみたいにカメラの前で僕を挑発してくれればいい
なァ――に？
今度は脅しでもするの？
脅しか…
そこまでは考えてなかったなあ
僕はね 何度かキミの相手をする内にキミのことが好きになった
その時に気付いた
キミは乱交好きなだけじゃないんじゃないかってね
あっはっは
ぎゅ…

淫らな自分を
他人に見せびらかして
楽しんでいる…
そして 本人もその事を
自覚していることも
昨日 知った


だから
僕は大好きな
キミの写真を
撮る
いづれ 他人が
その写真を
見るだろう
から

このカメラは
今 キミを
犯している
?犯す?

言ってるコトがムツかしくてよくわかんないよ
リコ
リコ
――…つまり この写真を雑誌やネットで発表すれば
多くの男性がキミの姿を見る
見ながら 君を犯しているのさこのカメラは
その世界中の男の目だ
ゲヘ
ゲヘ
ゲヘヘ
ゲヘヘ

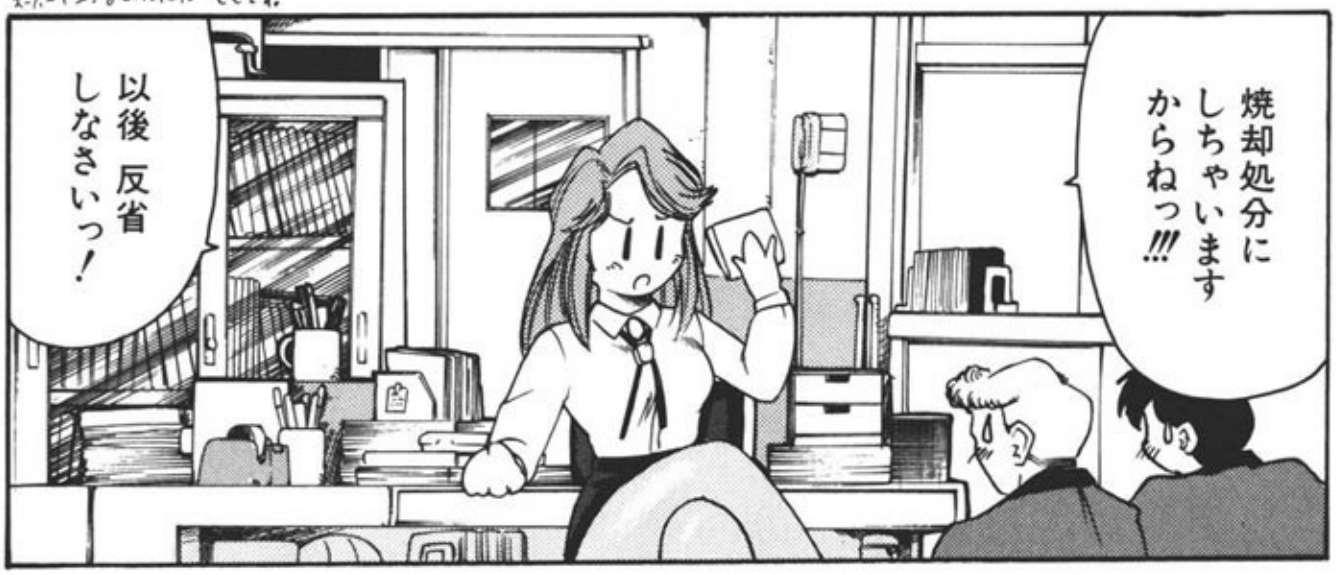
世界中の男に犯されていると思えば…

これ以上の興奮はないだろう…

キミが喜んでくれるのなら…

僕もうれしいんだよ

スーパーアシ：まさのあきね　でもです。



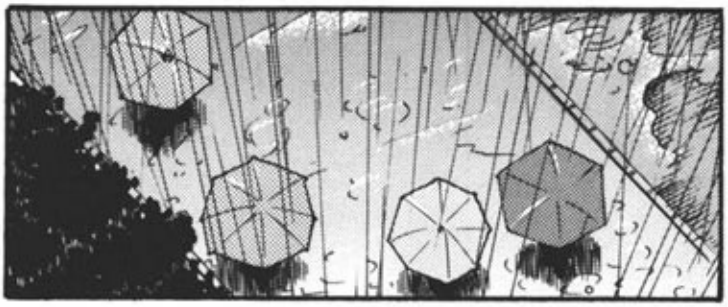
～納見 舞の場合～／END

～御城さくらの場合～

ザァァァァ…

新任早々から
何だけど
ヒマね…

雨ばっかり降ってるから
ケガ人も来ないし



——身体測定の
結果も整理
し終ったし…

ぴこ。

せっかくコンタクト
買ったんだし
生徒の皆に見て
欲しかったけど

人が来ないん
じゃねぇ〜〜〜

雨の日に
一人でいるって
さびしい気分…
こんな時って…
ガッ…
なんだか…
あ
はぁ――っ
ちゅ…
はぁ――…
ちゅ…
んんっ
はあぁあっ

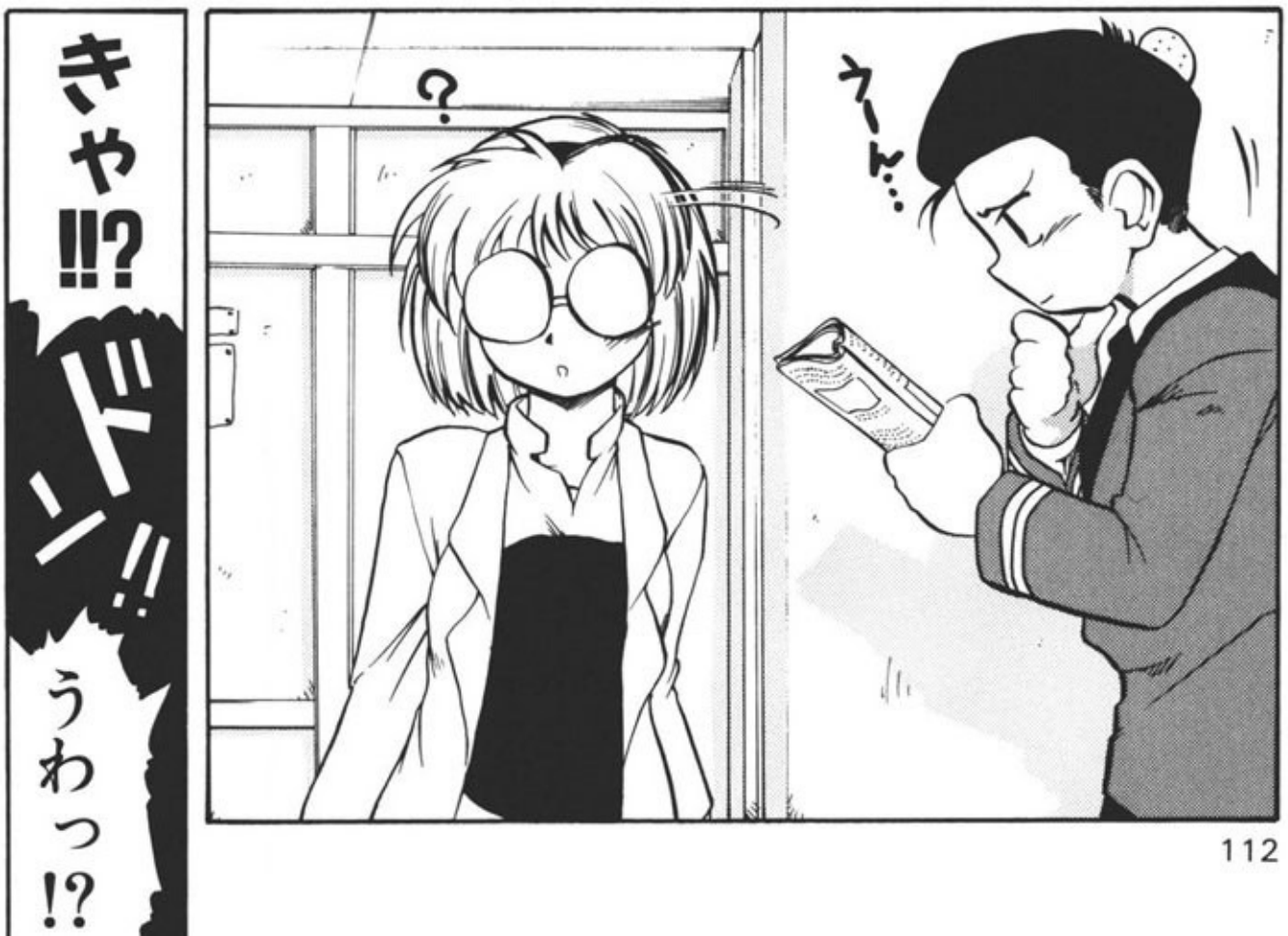
あぁっ……♡
ズブ
ズブ
ズブ

図書室

ま 保健室がヒマなのはイイことなんだけど…
そうだ
ガタッ
図書室で本でも貸りよう…

う――ん
お――…♡
ゴゴゴッ

ゴラ
こらっ
本に用事のない奴は帰った帰った
ちぇっ
お約束なヤツめっ
キュッ
キュッ
む～～～
有志編 校内ひとめぐりスポットガイド
やはり初めは「6号館4F東はじ教室から女子部室を見る」からの方が危険度は低かったか…
え――っとこっちが本館で左に行くと新館
図書室ってどこ？


うーん…
？
きゃ!!?
ドン!!
うわっ!?

あいたた
どこ見て歩いてるんだ
あの…！
つい
よそ見しちゃって
あ 先生だったんですか…
どもスミマセン

手かしましょうか
ありがとう

あ
たっ
タイプ
ドキッ
フワッ…

ん!?
ずりっ

あらやだ
凄いたんこぶ

大変 きっといま
頭を打ったのねっ!!?
すぐに手当てを
しなくちゃっ!!
たぱ
へん

ひょっとして
スゲエ近眼?
さあ
こっち…
ゴキン
?

さっき
メガネ落して
踏みつけちゃった
みたい…

よかった…
大したケガじゃ
ないみたいね
メガネのことは気にしないで
ちょうどコンタクトに
変えようと思っていたのよ
ぽー

ぼー
近づいてみると
すっげえあま〜い
匂いがするぅ——!!
やっぱり白衣の下は…

いかん!!
空想モードに
入ってしまった
はっ
ごめんなさい…
私のせいで…
いやぁ
本当はこのコブは
図書室でですね…
ポリ
……

そうじゃあ
ぜんぶオメエが
ワルいんじゃあ

躰で
わびろ――っ！
ああ――ん
かんじちゃう～～ん♡
がっしん！
がっしん！
あぁ～♡

エへ
エへ
エへ
はっ
また？
やっぱり強く打ったのかしら
さっきからぼ――っとしてるし
いえっ！大丈夫です元気っス！

そ…それじゃ俺
帰りますんで
しまった 今の空想で
ズボンのあたりが
絶賛大勃起中だっ!!
このまま
立ち上がってしまったら
バレてしまう…
それは
かっこわるいっ!!

やっぱり変だわ
手か足をくじいて
るんでしょう?
ほら かくして
ないで見せなさいっ
わっダメっ!!
ホラ
見せてっ
きゃあっ
わっ!!

……
やっぱり…!

たいへんっ…
こんなに大きく
腫れちゃってるっ♡

これも先生のせい…？
…そうですっ
そう…それじゃ…
念入りに手当てしなくちゃ
ん…
チュッ
む
――え～新学期から保健の先生も代られまして
御城さくら先生
花粉症
よろしくおねがいしますっ
第一印象はあんまりパッとしなかったけれど

ぢゅる
ちゅぶ
ちゅる

じるっ
つあ…
そんなに強く…吸っちゃだめェ――…
だめったらぁ♡

いじわるしないでェ……
はあ、
こんなトコなんてまるっきり女の子ってカンジで…
10歳も年が離れてるなんて思えないなぁ
ね…もう…挿れてもいい？

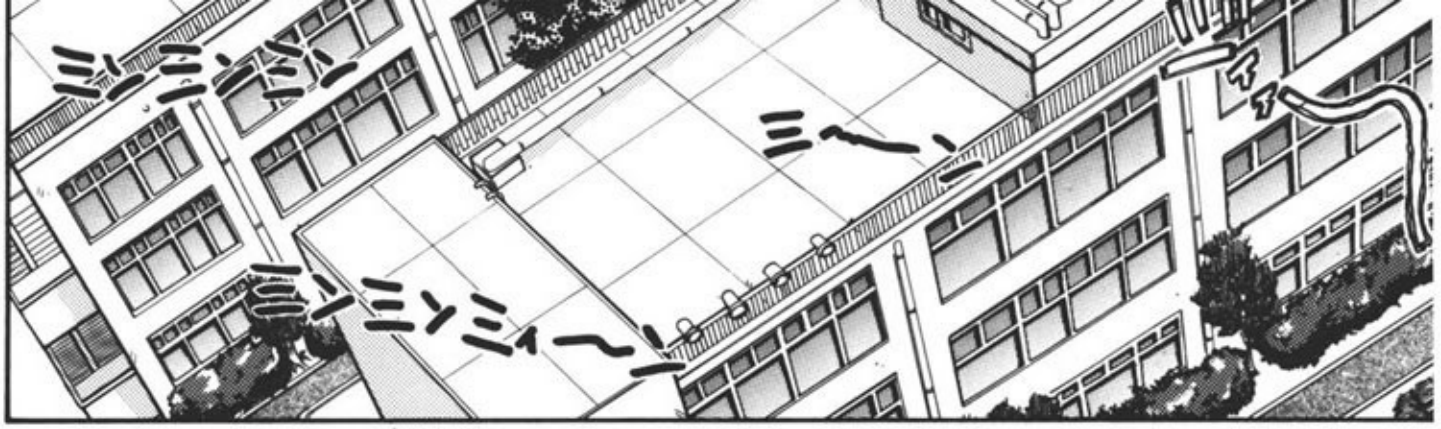
うわわっ!!
せっ…
先生…?
はうぅっ
ズニュウ
んっん——

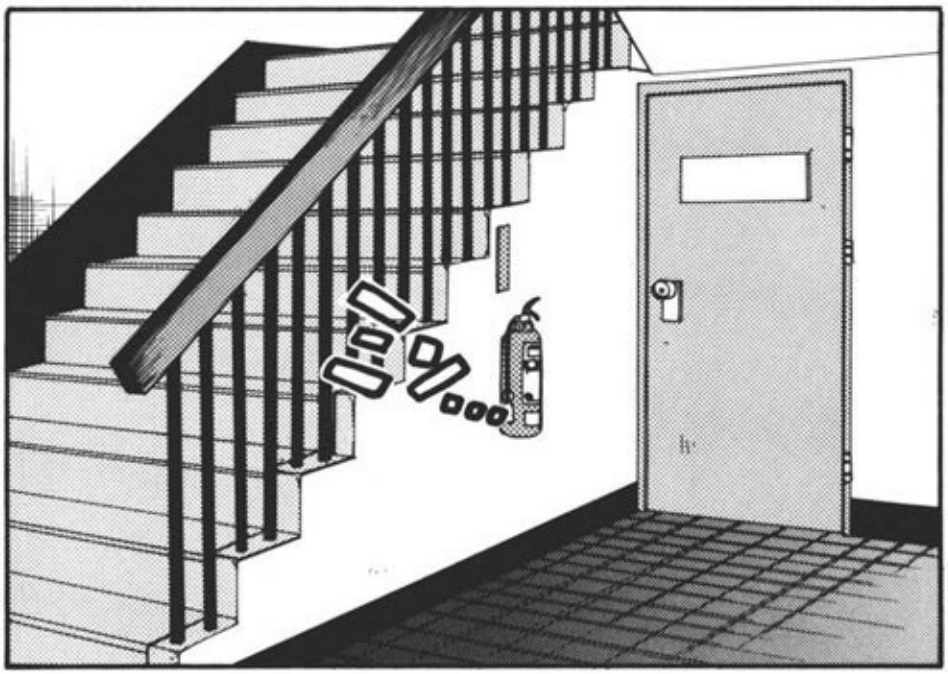
さくら先生…
コンタクト
つけてる
時のほうが…
すごく
可愛い
は…挿いり
きらないなんて…

先生のこと見なおしたよ
本当？
うれしい♡
あ
動かさないでっ
ああっ奥っ
奥につ…入ってくるぅぅ
いやぁぁあっ気持ちいいよおっおなかがぁ——
おなかの膣がっ
ちゃ
ぬ
暴れてるぅっ!!
ねぇっ…私の膣で動いてるの…
…さわって…おへその下あたり
子宮…

～御城さくらの場合～／END

～富士みなとの場合～


ミーンミンミンミーン
ミーンミンミンミーン
ミーンミンミンミーン


ひぃ〜

ツクツクツクツク

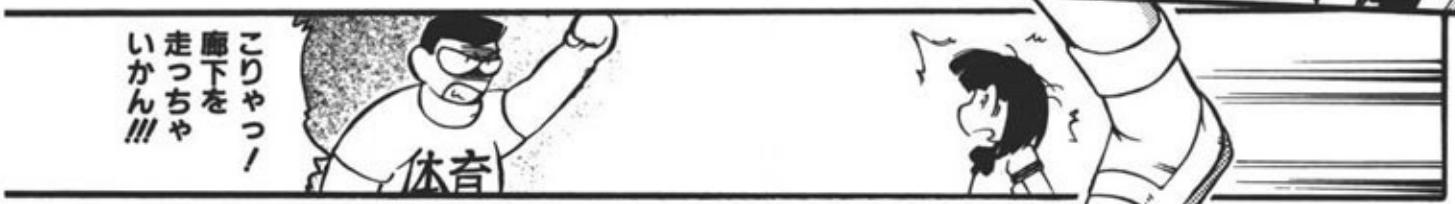
新聞部
……
……っ!!

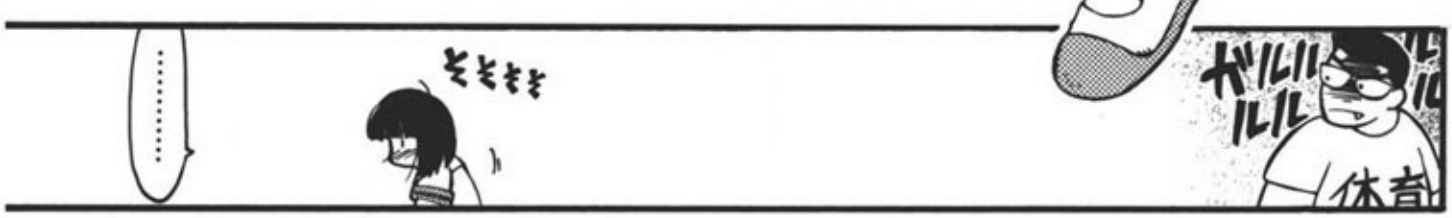
ハイッ
3時半までにだぞっ!
いってきます

私 富士みなとっ!!
今年の春から
新聞部に
入ったのっ!!

今日までずーっと
研修ばっかりだったけど

初仕事をもらったの
連載の4コマを
受け取って来ること!!

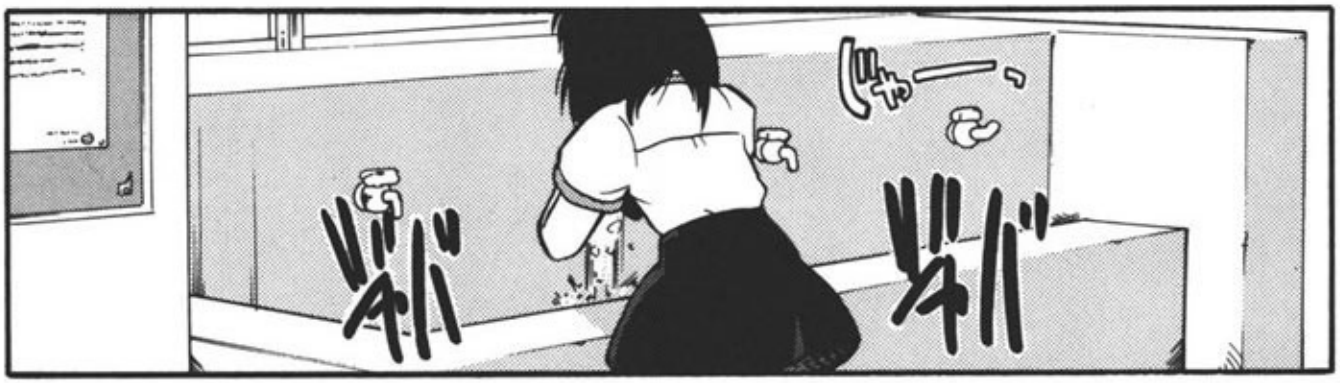




う……
う……ん
んっ
むぅ

ちゅう……
あ…

おっおっ
お――
ちゅ～♡
き
きく～♡
……
ひゃ～

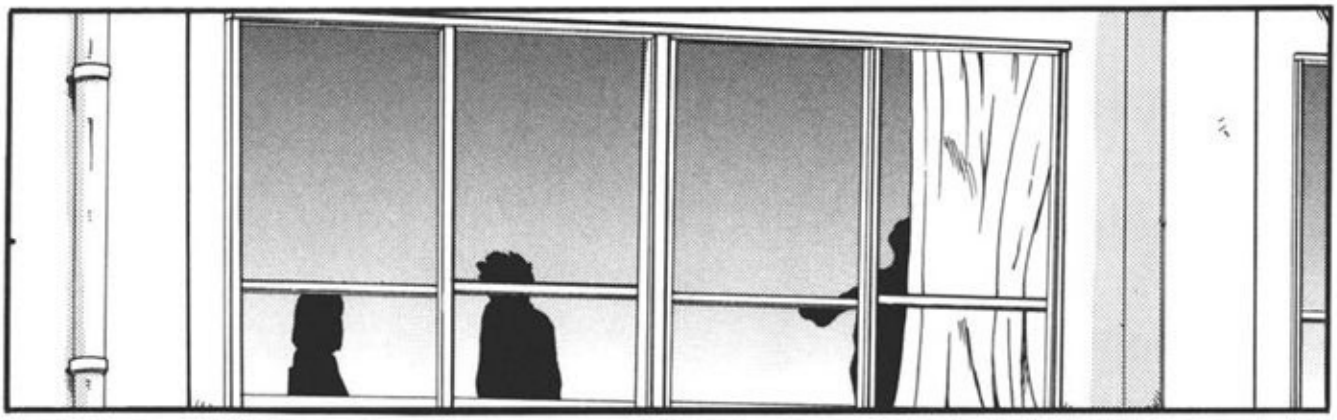

じゃ～～
ゴシゴシ
ゴシゴシ

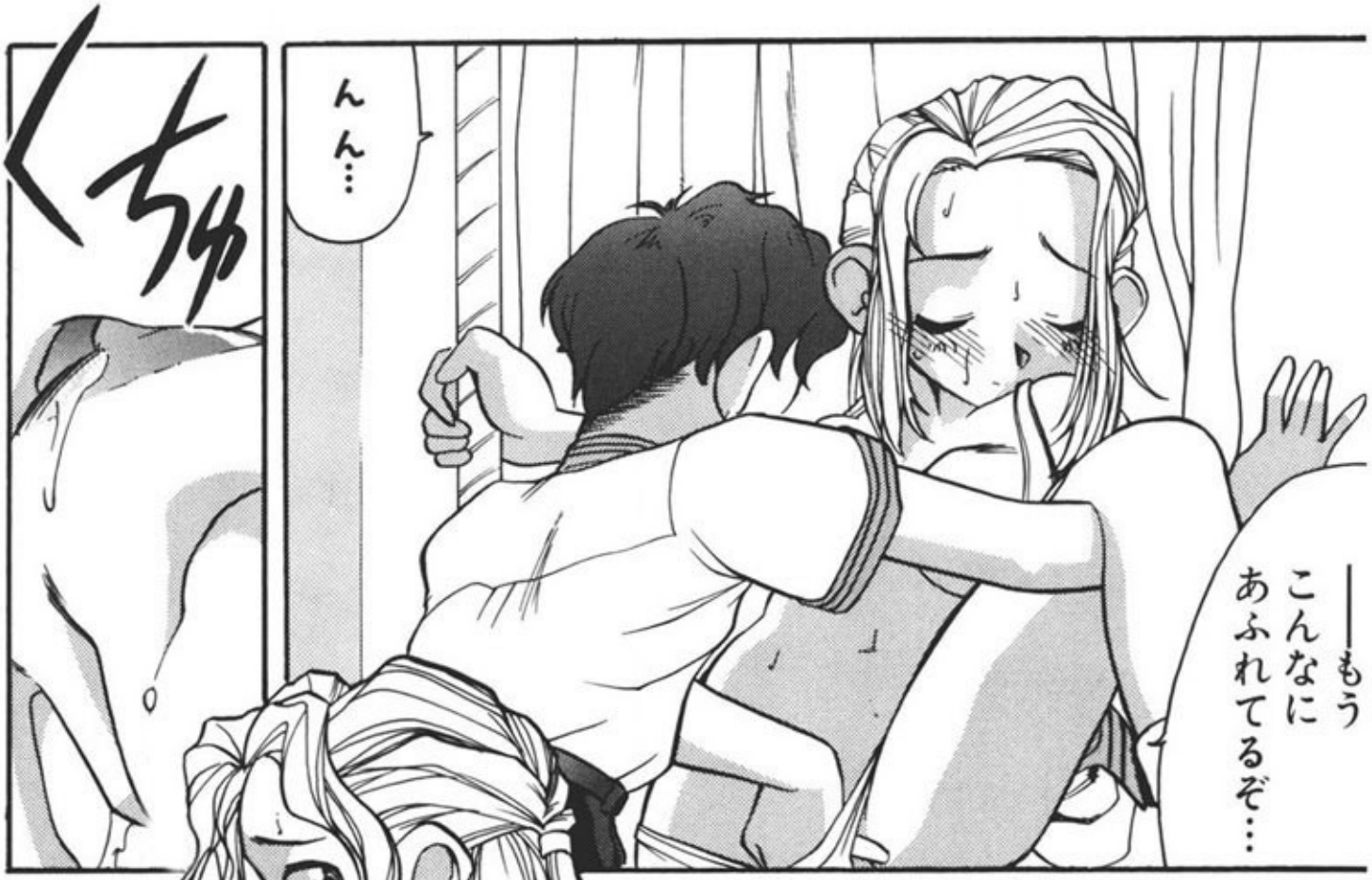
はじめてみたー…。
何だか凄いもの見ちゃった…
ドキ
ドキ
でもっ!!
くじけちゃダメだわっ
初仕事なんだからっ!
ドキ
ドキ

失礼します!!
新聞部の者ですが
ドキ
ドキ
原稿を頂きにきました
ドキ

あれ？
ドキ
気のせいだったのかしら？？
カキ カキ
61
62
あら？
今ごろ新入部員？
新聞部なんですけどぉ
いえいえ
ちょっと待ってー
それなら今部長がやってるわ
あーヤコユの
そこにでも座っててちょうだいね

もおっ！
手が止まるとスグこれなんだから…
ぱる
あーだめだっ
筆が進まんっ
かってむ
カキカキ
キ……
ん〜
！
ばっ
あっ…！
副部長ぉ
♡




くちゅ
んん…
——もう
こんなに
あふれてるぞ…

はっ
ほら…
こっち…
ぱ…
よし
挿入れるよ

ズンッ
…はんっ！
んうんんっ…♡

えー？
へいぜん
え？
へいぜん
え？
ああーっ♡…
ズンッ
ズンッ

んっんっん
気持ちいいよ副部長さん♡
ズン
ズン
ズン
最高の穴だ
もう…我慢が…

あ
気にしないで
下さい
はあ…
やーん
原稿に詰まると
いつもあんな風
なんです
けっこう
漫画
描くのも
刺激(インスピレーション)が必要
なんですよー
でっ
射精(で)るッ
ブチュッ
ブリッ
あぁぁぁ…
ずるっ
ドプ
ずるっ
ふ…
あ ふう…
ふー
ふぅ
な 何か
変な部…
っていうか
すごく
変

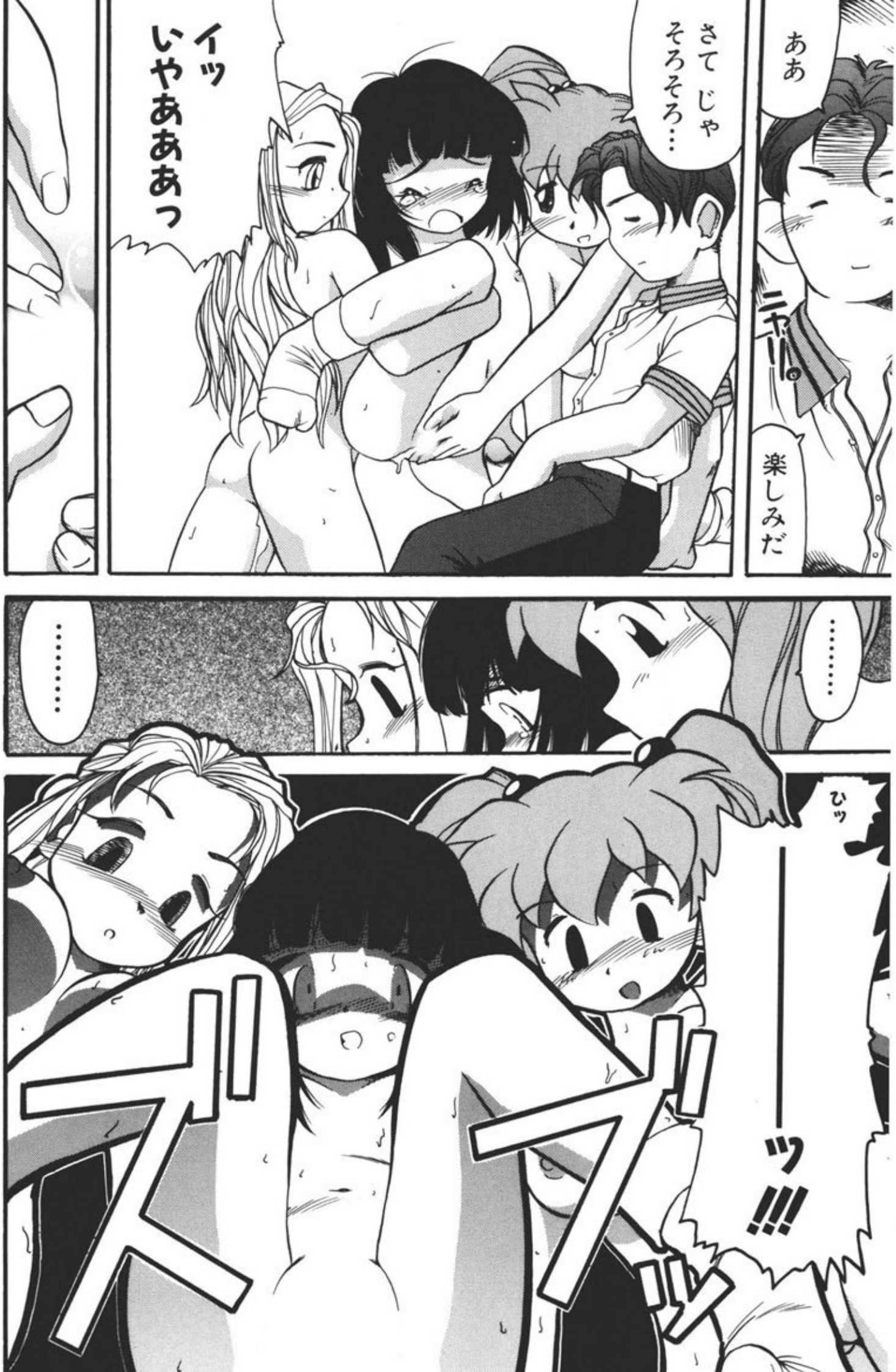
おかげさまで
あたし達いつも
大変なのよ
ねぇー
あもう
ベトベト
君も
協力して
くれないか

?
!
やっぱり
気のせいじゃ
なかった!?

そ
そんなっ
ドキ
ぽん
原稿取りに
来たんでしょう?
プチ
プチ
や…
やめて下さい…
あ。
なら 協力して
くれても
いいわよね

あ
あら？
意外にこっちは
小っちゃいみたい
でも
こっちの方は
大っきいみたい
勃ってるのが
浮き出ちゃって
るもの
はあああ
あ――っ
やあぁ
あっ
ダメーッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
放してっ
ダメェ
ーッ

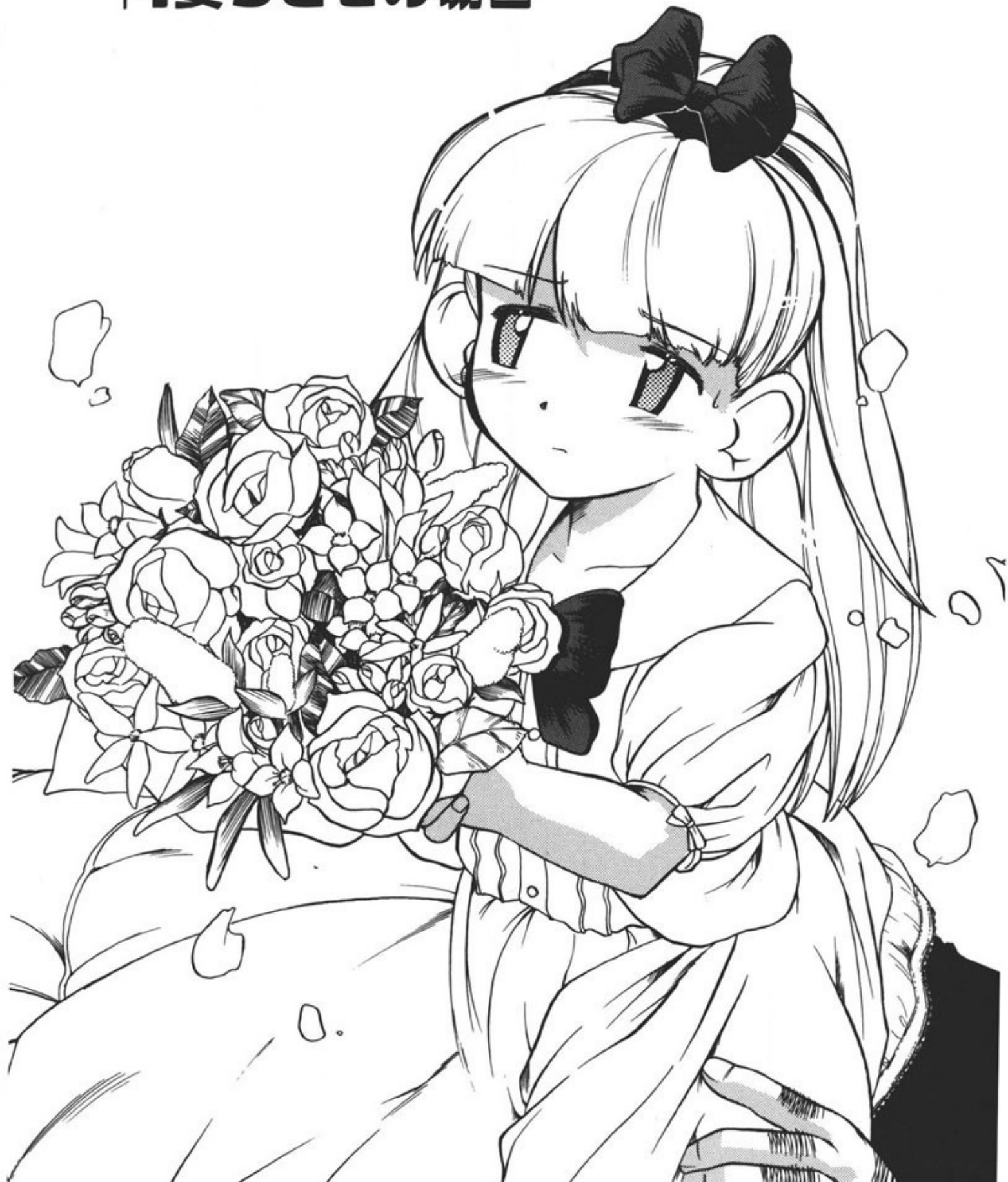
くいっ
ぐにゅ
ぐにゅ
ねっ！ねっ！
すごいわー
うん
ビクン
ビクン
はーっ
は——
は——
ああ…
大っきい
ですねー♡
はっ
はっ
はっ
部長 見て下さい
このコの
クリちゃん♡

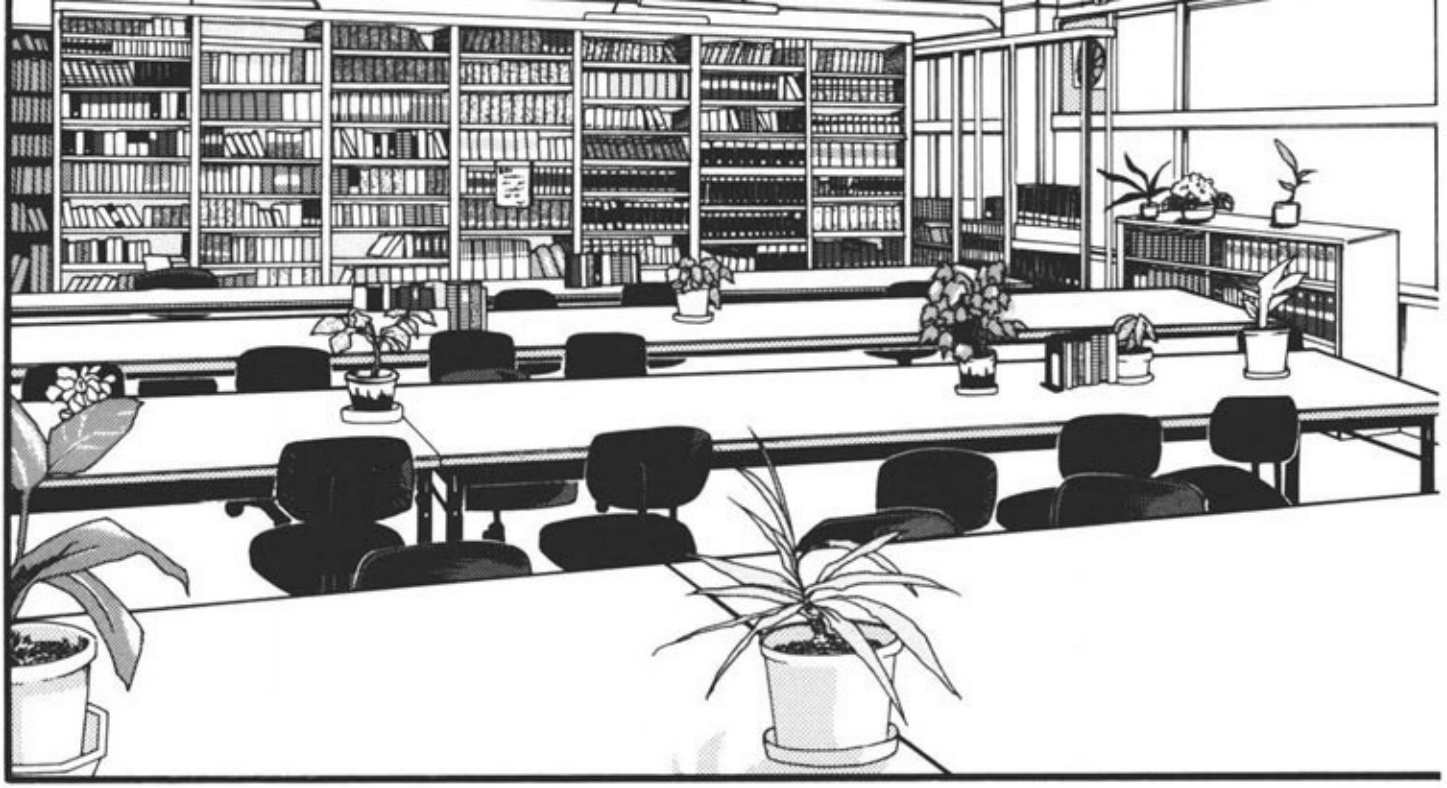

ああ
さて じゃ
そろそろ…
ニヤリ。
楽しみだ
イッ
いやあああっ
……
……
ひッ
ッ!!!

メリ メリ
んふ うう…
あ——ッ ああ——ッ!!
ビクッ!!
ビクビク!!
フフ♡
ほら もっと素直になって…
おだれでちたの
き
!

～富士みなとの場合～／END

～阿妻ちとせの場合～





おやおや
こまりましたな
びしょぬれ
ではないですか

私です
どうですか
少しは反省して
もらえましたか？
ビクッ
ハァハァ…
んっ
うむーっ
——っと…
これではお話が
できませんね
取りましょう
う…

さぞ 喉が渇いた ことでしょう
ちゃぷ
お水を 持って来ました…
んっ
んっ…
ん
ん…
ゴクッ。
…っはあ…
ちょっとおっ！ 何考えてんのっ
早くこの縄を ほどきなさいよッ!!
だいたい…

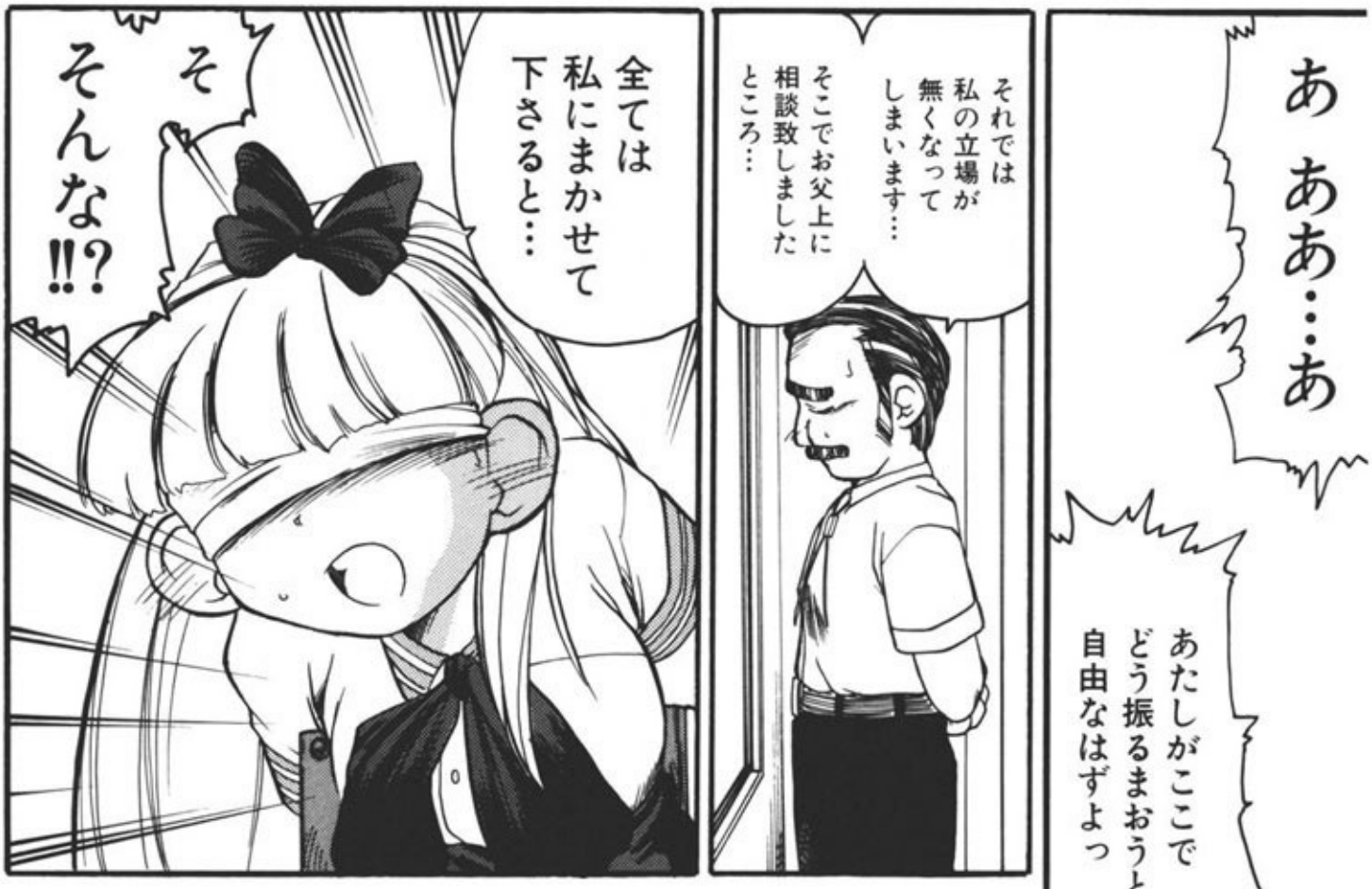
パパの寄付がなければ
今ごろはこんな所…
ギュッ
そうですな 私としても努力はしてきました…
が
何しろ今年度だけですでに三人も転校生が出ていまして…

これでは我が校の名にもお父上の名にも傷がついてしまいます
うあっ

今もまた他の御学友をいじめていらっしゃるとか…
あら
なんだかこの教室ニオイません？

本当…
お粗々でもした方がいらっしゃるのかしら…
二人ともそんなこと言ったら高乃さんに失礼ですわ
さあ臭いがうつる前におイとましましょう

お前らっ!!
ホホホホホホ
お――怖い怖い

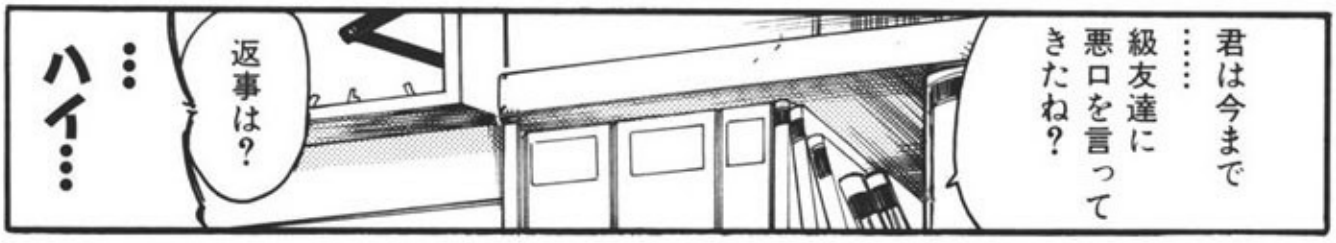

あ ああ…あ
あたしがここでどう振るまおうと自由なはずよっ
それでは私の立場が無くなってしまいます…
そこでお父上に相談致しましたところ…
全ては私にまかせて下さると…
そ そんな!!?

きゃっ
っ痛いわねっ
やめなさいったらっ
ここからは私流に
再教育させて
頂きますから
そのつもりで
ポク
ポク
まずは
今までの
我儘の分
罰を受けて
もらいます
にゃ
むむむ
いっ…
いやぁ〜〜ッ!!
押さえつけないで
しっ…
振動があっ!!

くっ…
パパが…
あたしを
こんな奴に…
そんなこと絶対に
ありえないっ…
ガッ
あっ
あっ
いやぁアアアッ
いやっ…やぁっ…
イッくうう
フフフ…
あまりの汁気に
ガムテープが貼がれて
しまいましたよ…

おやおや？
どうやら
イッてしまった
様ですねぇ？
しかし
まだこの程度
序の口です…
……
穴という穴で
罰を
受けるんですよ…
う…
やあ……あ

これを
お尻に…
OH! Yeah!!
ひっ…
やっ
ズズ
ズズ
ああああッ!!
そしてミミズの
様なこれは
お小水の穴に
にょ。


君は今まで
……
級友達に
悪口を言って
きたね?
返事は?
…
ハイ…

よろしい
あひぃ♡
では君は級友を
無視し続けたり
仲間はずれに
したことは?
あ ありますう
よろしい
んあぁっ

ウソ…!?
あたしこんなこと
されてるのに…
あっあっ
だめっ
だめぇっ!
感じてるっ!!?
だめっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
また
いっくっ…
ビクンッ
うあ
あああああ
私 そろそろ
行かなくっちゃ
委員会の仕事が
あるから
パタン
そう
とにかく
奴等のなんて
気にしないでねっ
うん
ありがとう…

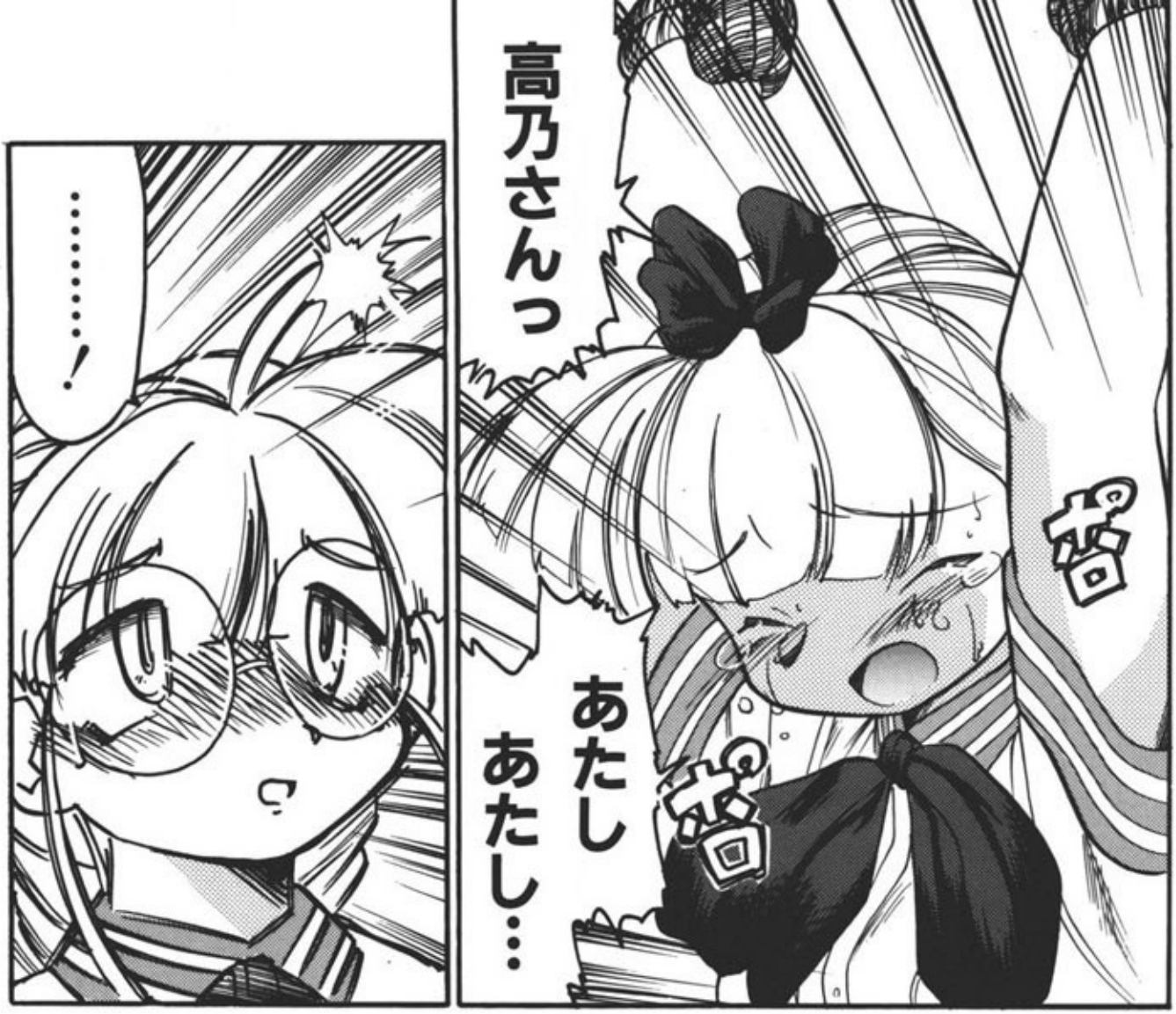
この様な攻めで達してしまうとは…
性器がまるで魚の口のようにパクパクと
ぐぢゅ
よほど反省したのでしょうね…
よろしい あなたの戒めを解きましょう
どうしました?
ドクン…
ドクン…
…欲しい…あたし…
アソコにも挿れたい…
まだ反省が足りないということですね?
ならこれを差し上げましょう
ドクン…

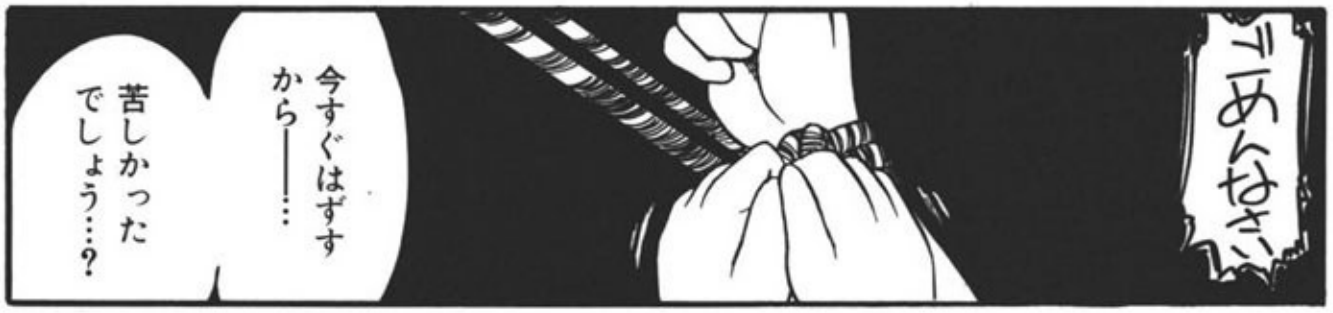
ダメ…
あたしまだ
…処女なのに…
でも…
欲しい…
欲しくて…
欲しくて…！
がまん…できない…
あうーーっ!!
あっ はひっ
いやぁあっ？
どうしてっ!!?
挿れれば
挿れるほど
気持ちいいっ？
あ
あ

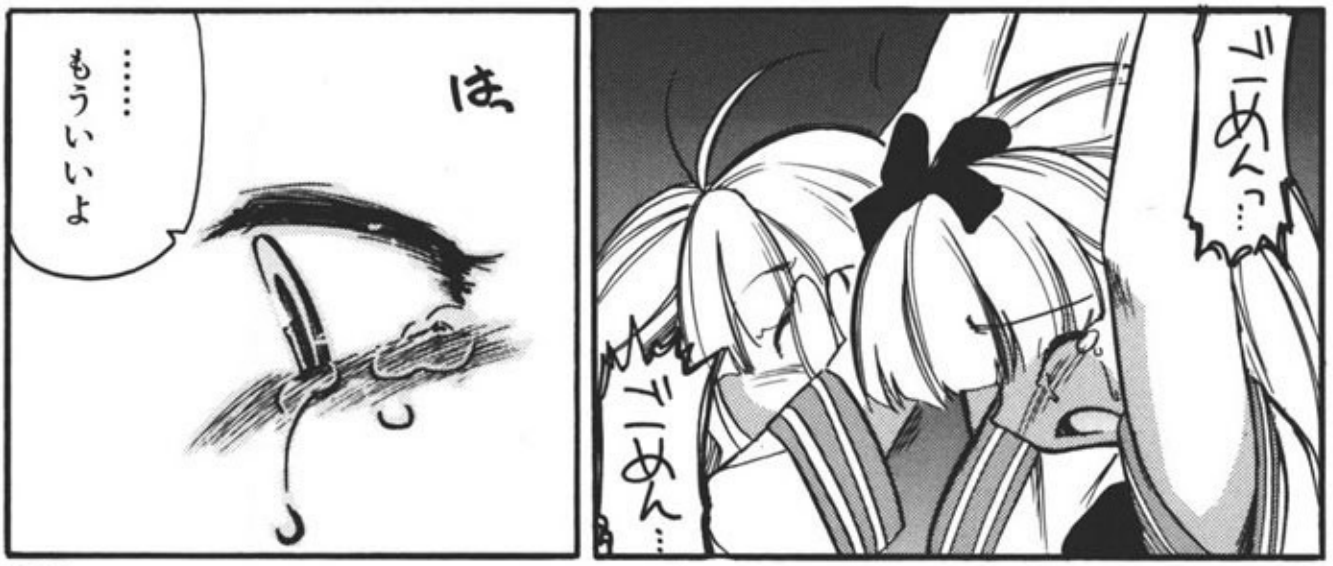
ひッひッ!!
またイク
あぅあぁ
もう過去の反省は
十二分でしょう
あとは
高乃さんに
お詫びをして
仲直りして下さい
彼女はじきに
ここへ
やって来ますよ

あれ?
開いてる?
誰かいますか
〜〜〜?

!?
阿妻さん!?
おなー
おなー
おなー


ポロ
高乃さんっ
あたし
あたし…
……！

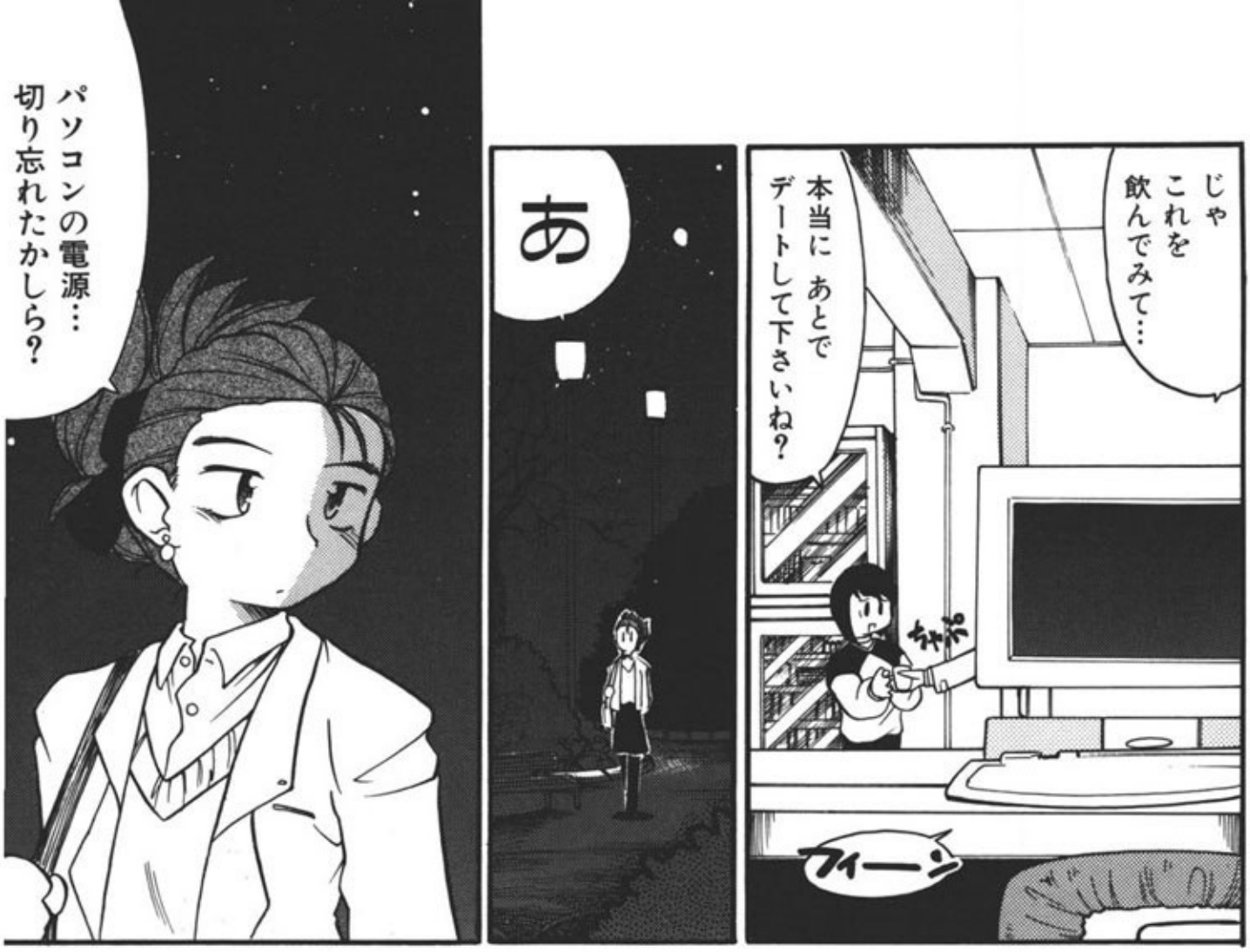

ごめんなさい
今すぐはずすから――…
苦しかったでしょう…？


ごめんっ…
ごめん…
は、
……
もういいよ

もう

やめようよ
そういうの

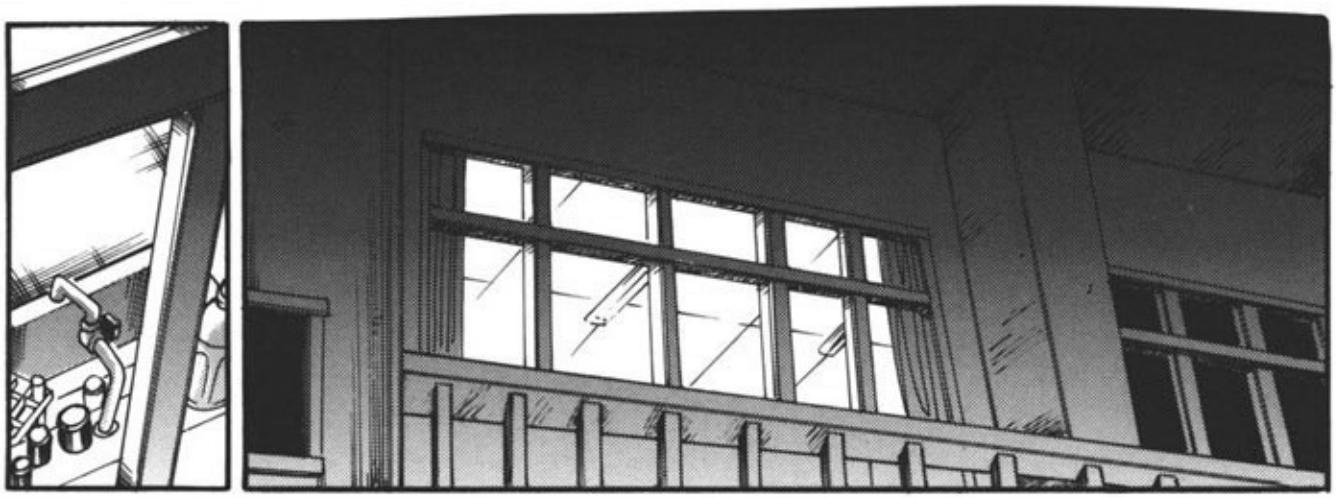
～阿妻ちとせの場合～／END


じゃ
これを
飲んでみて…
本当に あとで
デートして下さいね?
チャポ
フィーン
あ
パソコンの電源…
切り忘れたかしら?

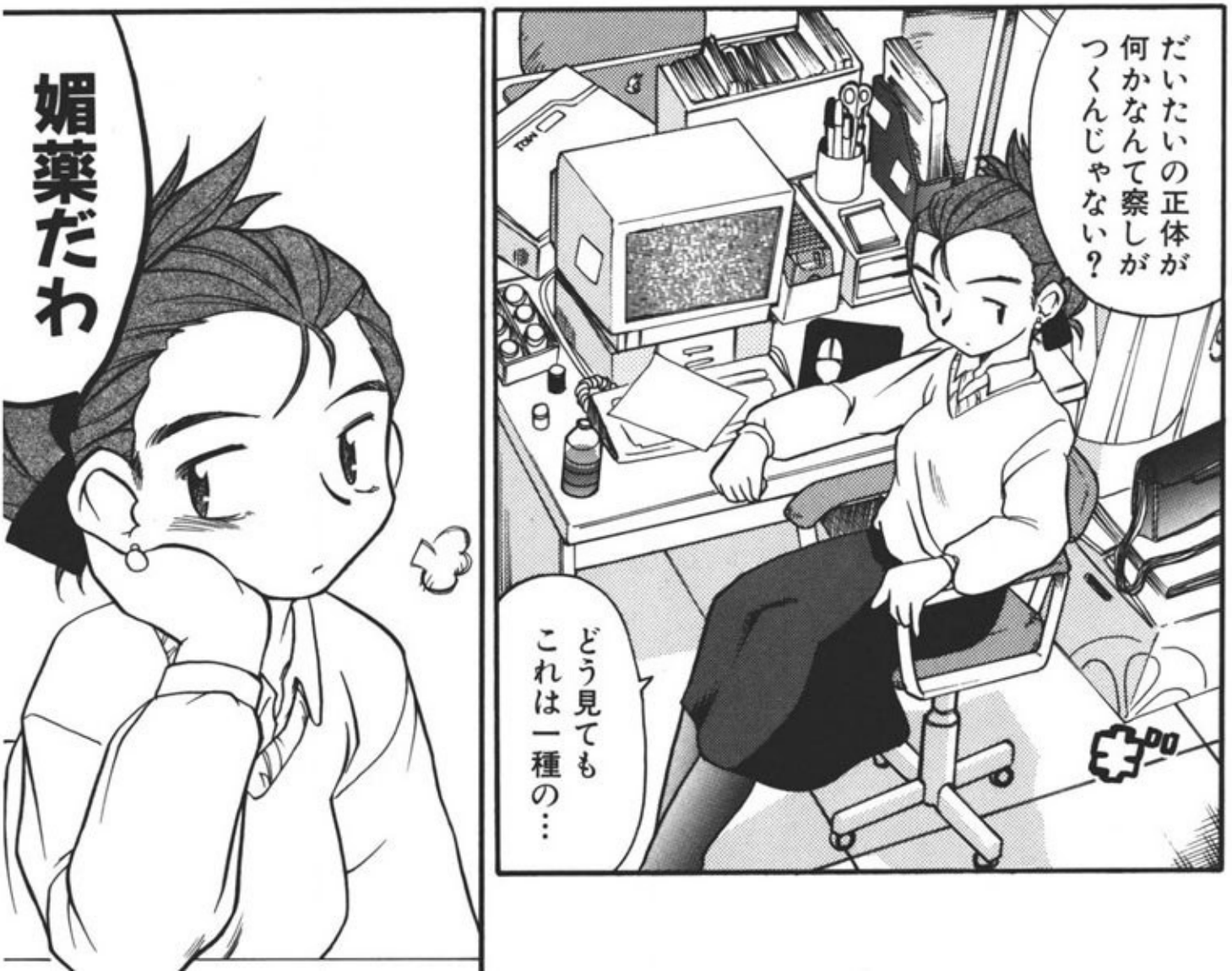
やだ…
部屋の電気まで
消し忘れてる!!?

わっ!!?
助教授!?

～出和蘭・
蒼樹麻弥の
場合～



ふーん
なるほど
これが妹さんから
調査の
依頼があった
水の成分表…
いくつか
未知の成分も
入ってる
みたいだけど…


だいたいの正体が
何かなんて察しが
つくんじゃない？
どう見ても
これは一種の…
媚薬だわ

…でも
実験してみなくては
「真実」は
見えてこないって
助教授が教えて
くれたんじゃないですか
だからって
人の研究室で

それは
ないんじゃ
ない?
あぁ…

あん…
ズズズ…
わわわっ
んふ♡っ
だってだって
ぐい
ぐい
ぐい
すっごく
気持ちいいん
だも——んっ

あっあっっ…
あ…
ん…♡

ねっね
先輩
見てぇ♡

ラシのアソコ
もうめろめろ
だめ――っ♡
めろっ

あっ
むむっ
ドキッ
やっやだ…
先輩ったら…

ん…
ん…
ちゅ
ちゅ
ぺちゃ
ムフ

ん――っ!!
んんんっ!
んふ――っ!!
ん――っ
……っ

ズリュ
ズリュ
やあぁっ
いきそうっ!!
ヌチュッ
ヌチュッ
やだあっ!!
イっちゃう
やっあ…
いやあ…

いっていいよっ
…ホラ…
あぁ
あっ
あぁ
っ…いくっ!!!
う――っ
――っ
…くふっ…
ビクッ
ビクッ

もう〜〜〜〜っ!!
二人で浸ってないで
早目に退室して
ほしいものだわっ!
成分表だけじゃ
わからないコトも
あるかなと
思って
臨床実験に
つきあって
もらってます
ん…
ぶるぶるっ

ふ——ん
こんな夜中に
学内に侵入して
なにやつー?
テーブルを
ベット代わりに
助教授の私に
断りもなしに
何の実験
かしらね?
あう…
ぞくぞく

だいたいネェ
あからさまに
効果のわかってる
モノを
ズイ
わざわざ
実験なんて…

なによ
さっきから
私と先輩が
何していようと
ズイ
おっ
助教授には
とやかく言われる
スジあいは
ありません
よ――っだ！
…？

あ――っ!!
わかったァ!!!
ヤキモチ
やいてるんだっ!!
ヤキモチのクセにー
ランと先輩が
気持ちいいこと
してるのが
ずるーっだぁ
うらやましーんでしょっ!!
ちょっと…
ランちゃん…
お
ナニ?
フッ

ゴッ ゴッ
プハー
え——
そーですとも!!

彼が学生の時から目をかけてあげて
ゆすらないで!
私が研究室もらうときも助手にスカウトしたのにデートのチャンスすらなかったのに——っ!!

おおっ…
あっ熱っ…
ドク
ドク
ドク
先輩…ランのアソコでイッてるう——…

助教授…!!
それ!
その水…!!
媚薬の
サンプル…です…
ドク
ドク
ドク
それを飲んでしまうと
まず体が熱くなって
ドクン
興奮してきます…
次に性的欲求が極端に
強くなっていって…
しばらくの間
おさまりが
つかなくなって
しまうんです…
フニャフニャ
これが この娘で
実験してわかった
ことです…
一口で一時間は
こんな状態
ですよ…
それで…
この娘を
抱いていたとでも…
いうの?
だとしたら…
ポトッ

あたしも
抱いてくれるわよね——っ？

やだーっ ダメ ダメ
うシもっともっとHするんだから——っ!!

んなコトいったって…
今一回射精しちゃったからまだ回復に時間がっ…!!

う…っ
薬のまわりが予想よりも早い…？これじゃあ…
この子の回復を待つなんてとても無理だわ!!

お前も飲め――っ
――っ!!?
アリガトウ
精子のにおいますね。

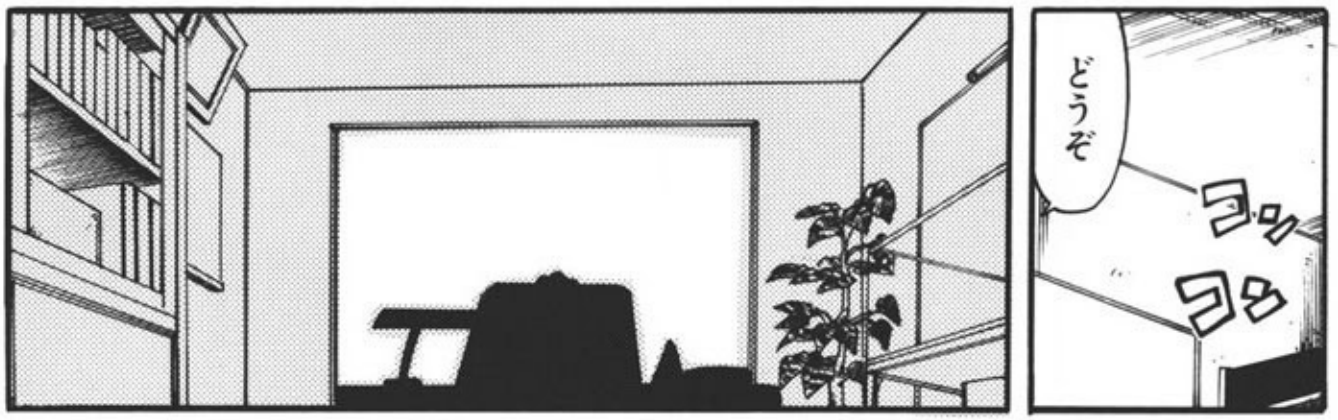
ちゅっ。
俺までおさまりがつかなくさせてどうするんですか～～～？

すっかりあばれんぼう
ギ・ニッ
どうするって？
もちろんこうするに決ってるじゃない
!!!

あ――っ!!
すごいィッ!!!
オ…オ…オ…

～出和蘭・蒼樹麻弥の場合～／END

校内新聞
いよいよですね！
キミは初めてなんだっけ新聞を作るの…
本来は月刊ベースだった新聞が予算の縮小で年一回しか出せなくなって
仕方がないので今年からは購買部で売ってもらうことにしたんだ…
部長って部のことになると人が変わるのね…
しかしっ!!
めげてばかりはいられない！
売ると決めたら売れる様にするのだ！
それでさっきつかさ先輩から記事あずかってきましたよ
よし！さっそく読んでみよう！
……



～行 つかさの場合～

——記事になりそうなものを探して校内を歩き回っているうちにあることに気が付きメモを取ることにした

それは校内で男女の不純な行為が異常なまでに行なわれているということ

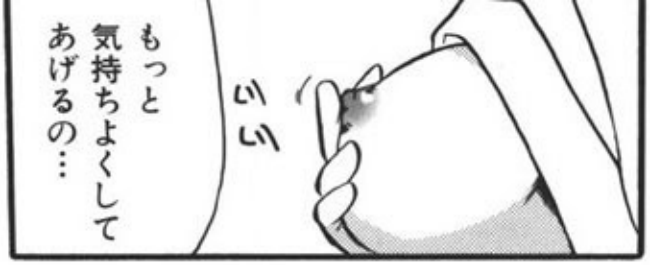
……っ！
……♡
ガラガラ
ん…
ん…!!
くちゅ…
いつ
いかなる時でも…
ん…

休憩――っ
ピーーッ!
いつ いかなる
場所でも…
あ・の・ねっ♡
先輩♡
何？
何か用？
……。
んん…
ちょっ…
やだ…急に
どうしちゃったの…!?
私…
なんだかすごく
Hな気分なの…

でも今日なら…
いまなら何でも
できちゃいそう…
ねぇ…
やっぱりやめようよ
人に見られちゃうっ…

ウソっ!!
先輩って
もうこんなに
…
とっても
熱い…♡

んあっ…!
私の気持ち…
受けとって
下さい…


もっと
気持ちよくして
あげるの…
いい
だから
先輩のこと
スキ！

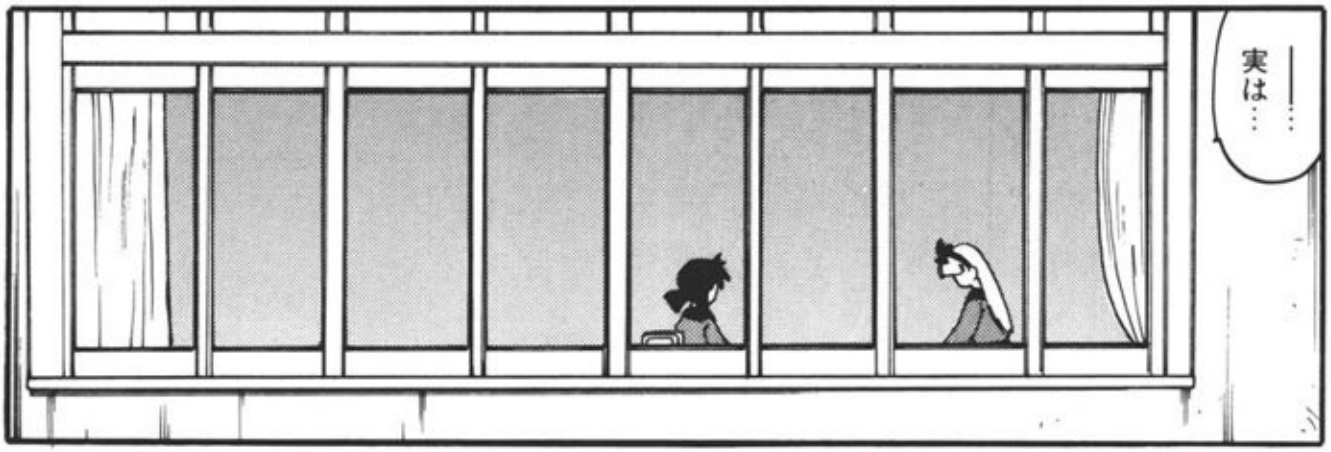
あぁ…
くちゃっ
くちゃっ
ぺろっ
ぺろっ

そしてある事件を
きっかけにして
何か原因がある
のではないかと
思う様になった

ま
待って!!!

お願い！

何があったのか
教えて欲しいの!!

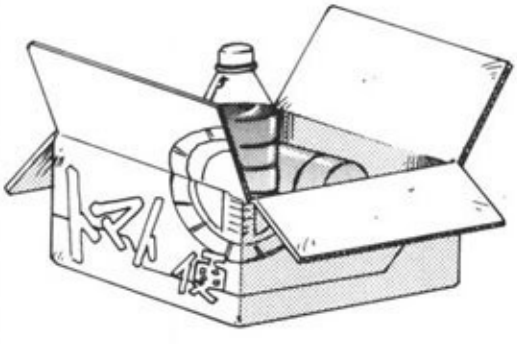

実は…
——…

その話に
興味をおぼえた
私は

ふ——ん…
まあ ヤバイ
薬をやってるわけ
じゃないなら
他にも
要因は
山ほど
あるし
大学の研究室に
勤める兄に
問い合わせてみる
ことにした

それじゃサンプル
送るから
調べてみてくれない？

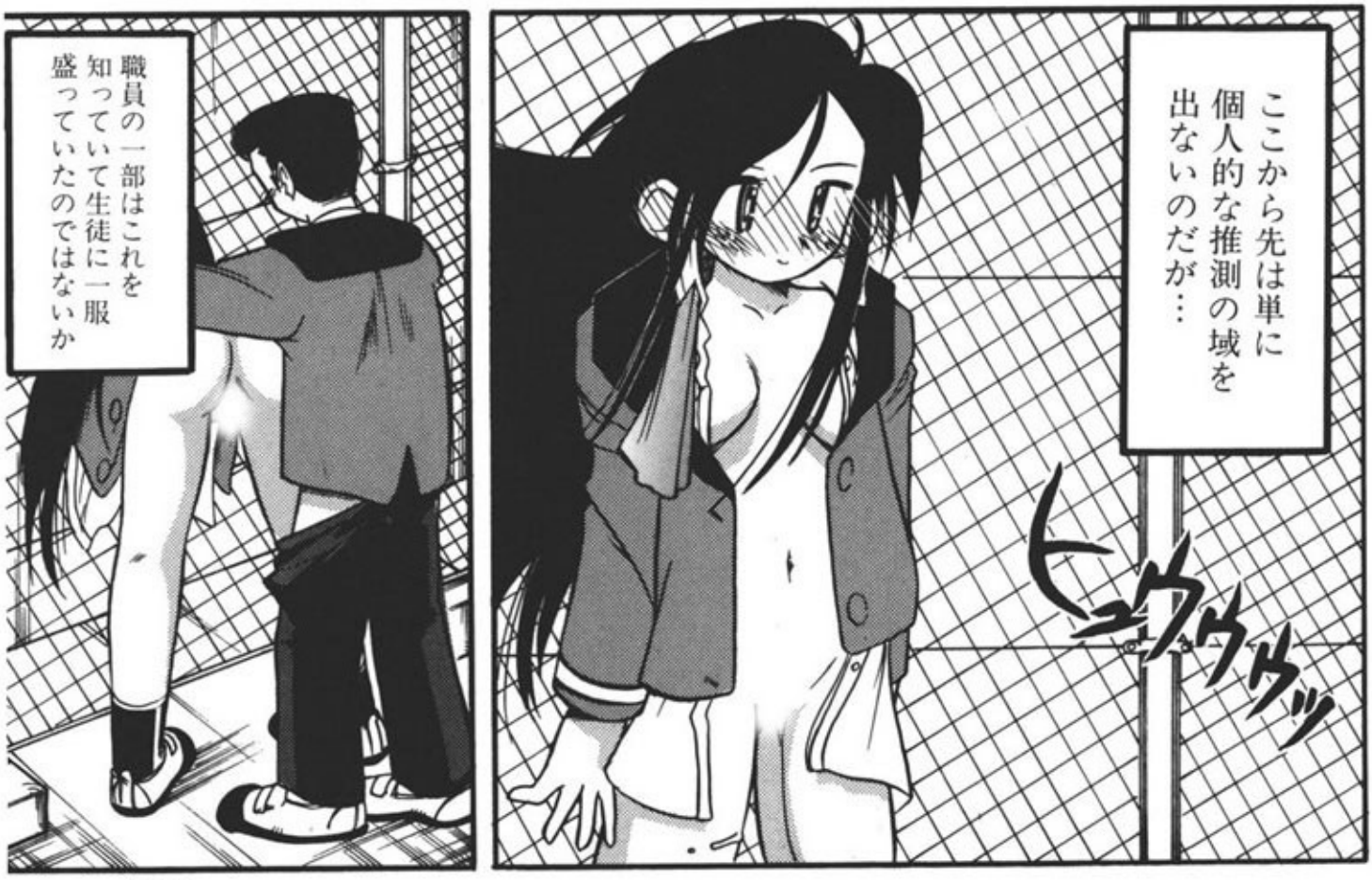
彼女の話どおりなら
校内の水道水が
怪しいとにらんだ



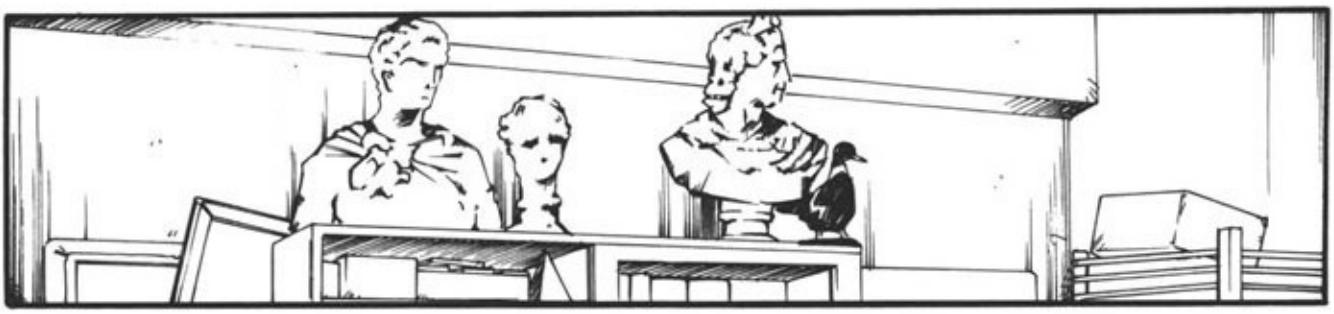
なぜなら
——…
なっ!!
なんだって!
!?

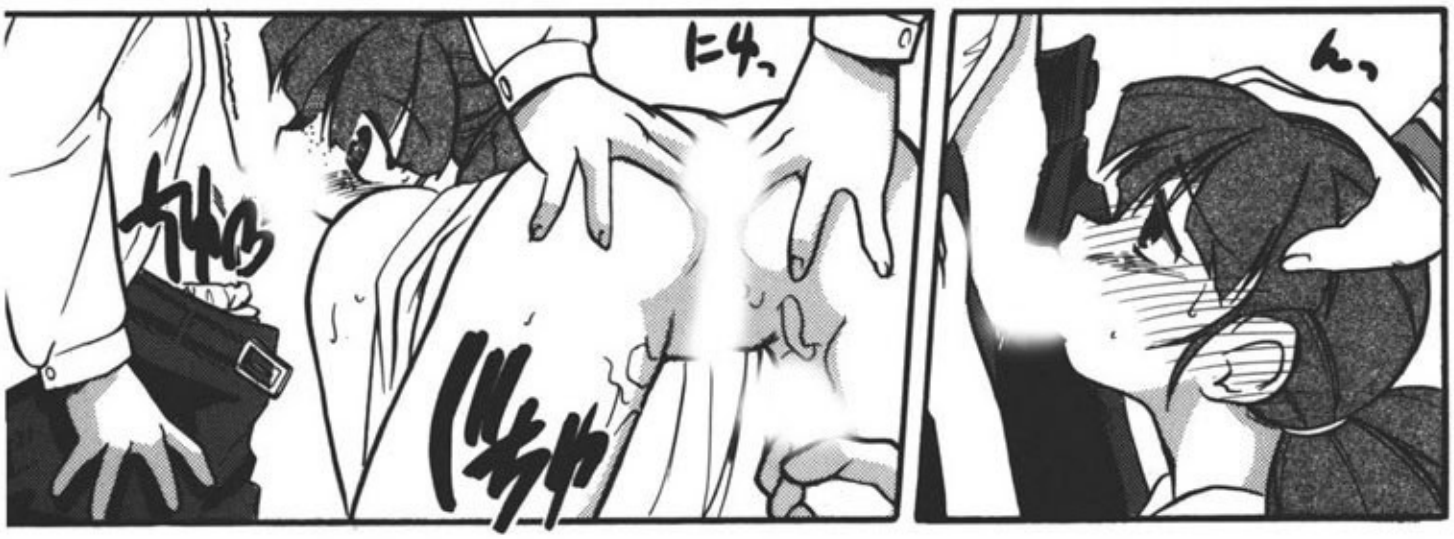
校内の水道水を
故意に使って生徒と
関係を持っている
職員がいる…
という情報は
複数寄せられて
いたからだ
ズボォ
ヌポォ
ヌリュ
グチュ
ウィィ

そして
兄の調査結果が
返ってきた
それによると興奮剤や
その他の成分が
混入されていたことが
わかった
……


ここから先は単に
個人的な推測の域を
出ないのだが…
ヒュクヒュクッ
職員の一部はこれを
知っていて生徒に一服
盛っていたのではないか

あるいは当人が薬品の
混入を行ったと
考えることもできる
ズッ
いっ…!!
ギッ
ギッ





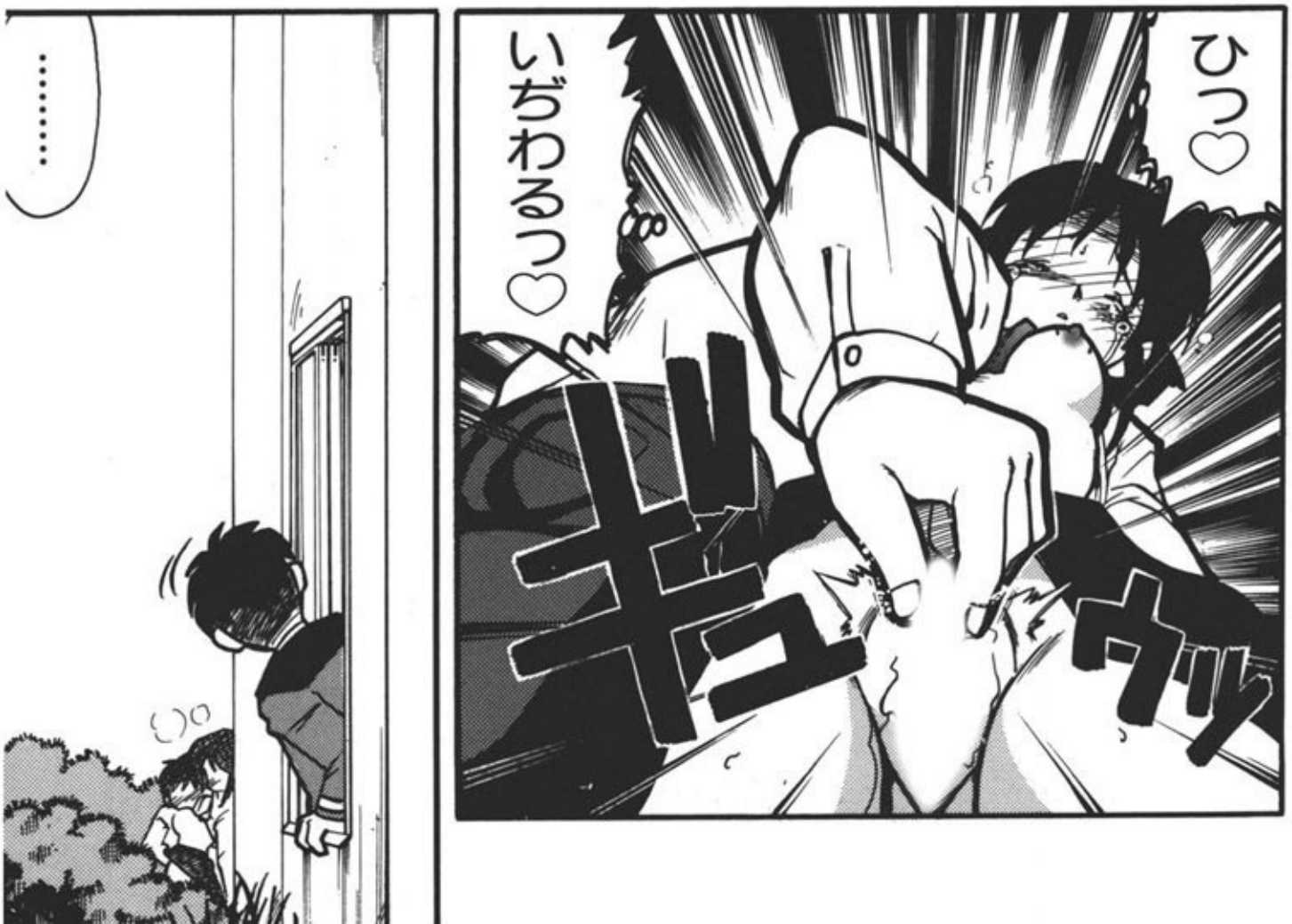
そして今も生徒達は
その水を使い
続けている…

ごろっ…
少しでも物陰になる様な場所を注意して見ればわかる
アアッ
う

いかにその被害が多くの人間に広まっているか

こうやって
見回している
だけじゃ全然
気付かないな
ガラララッ
そうですねぇ
ん…

んっ！
しーーっ!!
ぱちゃ
静かにしないと
人が来るぞっ!!!

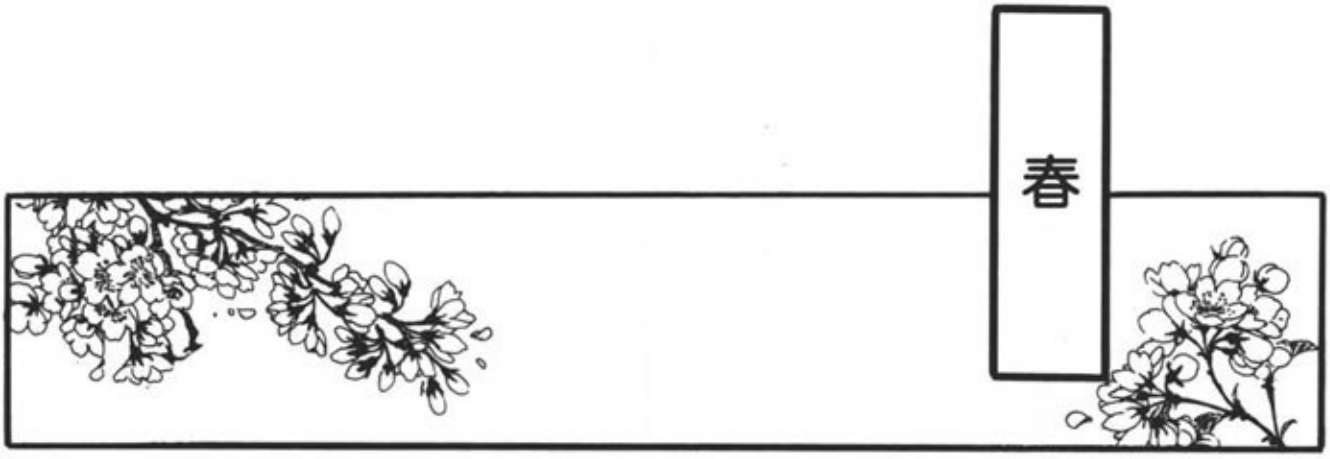

ひっ♡
いぢわるっ♡
キュッ
……

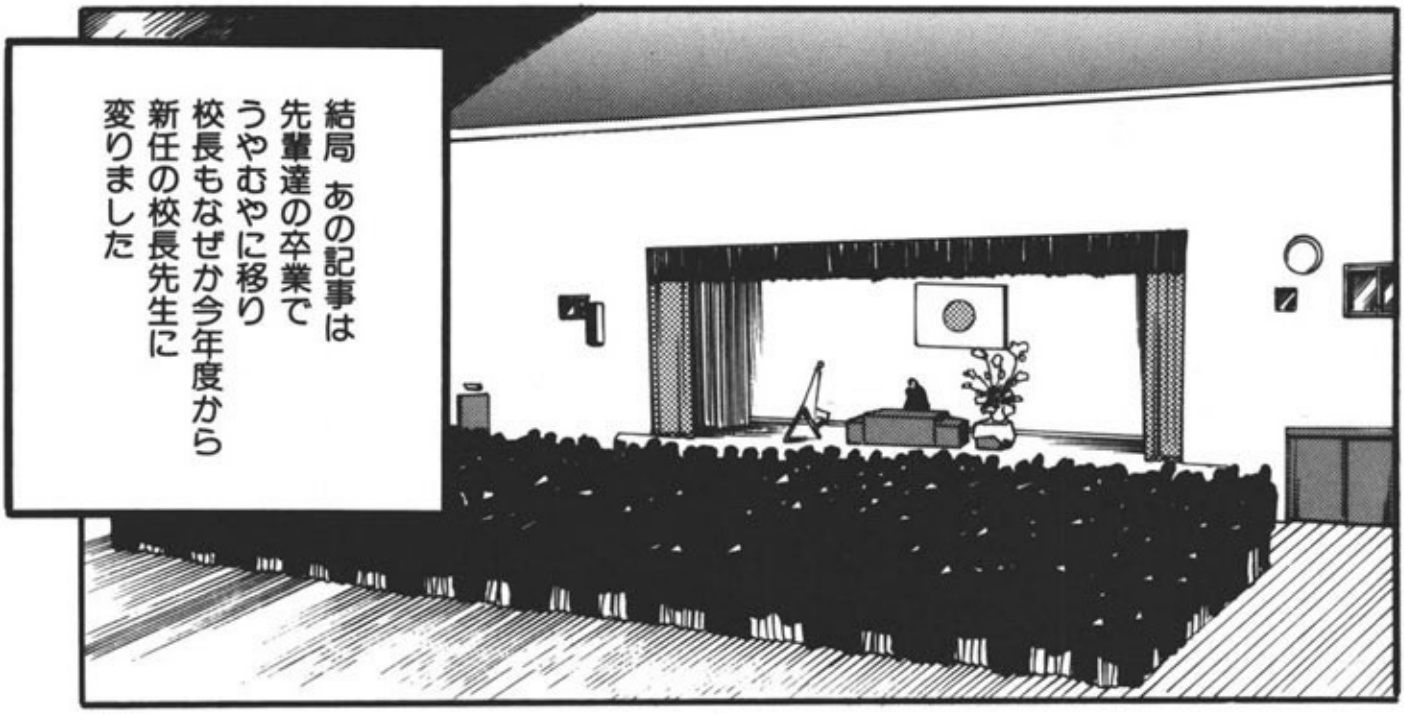
ココ
ぬ.
え？
ちょっとお？
――ッ

もし
本当だったら…
大スクープ
ですね
…でも後半は
あくまでも
推測だ
あ
そうか

確実な証拠を
つかむまで記事は
載せられないよ
だから 私は
これから真実に
一番近いで
あろう人物に
取材を申し込ん
だのだ…

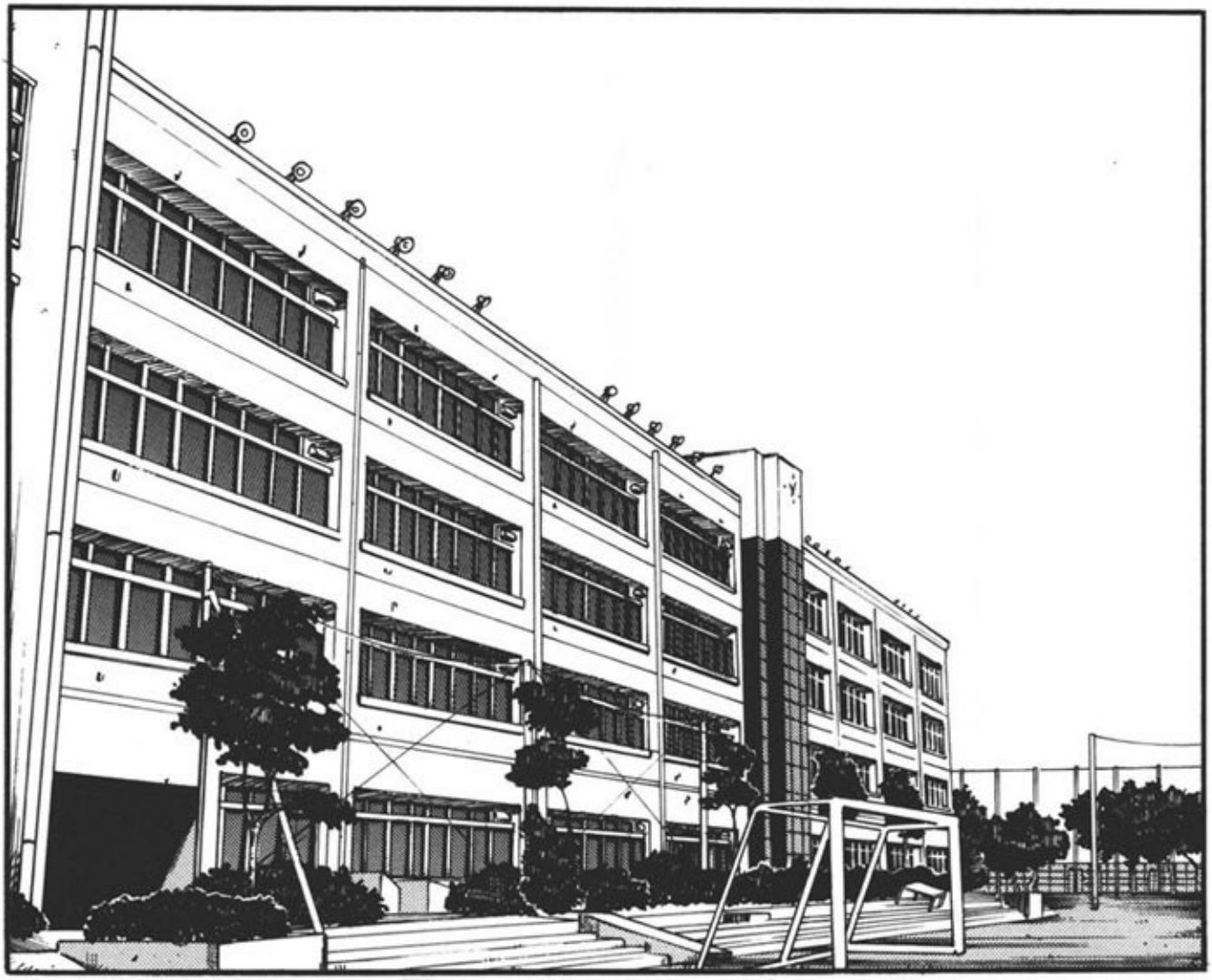
そうでなくとも
飲み水を
おびやかすような
事件がおこっている
というだけで
大問題です
もし 私の調べが
全てまちがって
いても
同じ学校にいる人間だけ
さかっているなんて
ありえないハズです
まさかとは
思いますが
Hな気分の
女の子達を
大人の魅力で
……
なんて考えていた
訳ないですよ
ねぇ…？
ぐいっ


春


結局 あの記事は
先輩達の卒業で
うやむやに移り
校長もなぜか今年度から
新任の校長先生に
変りました

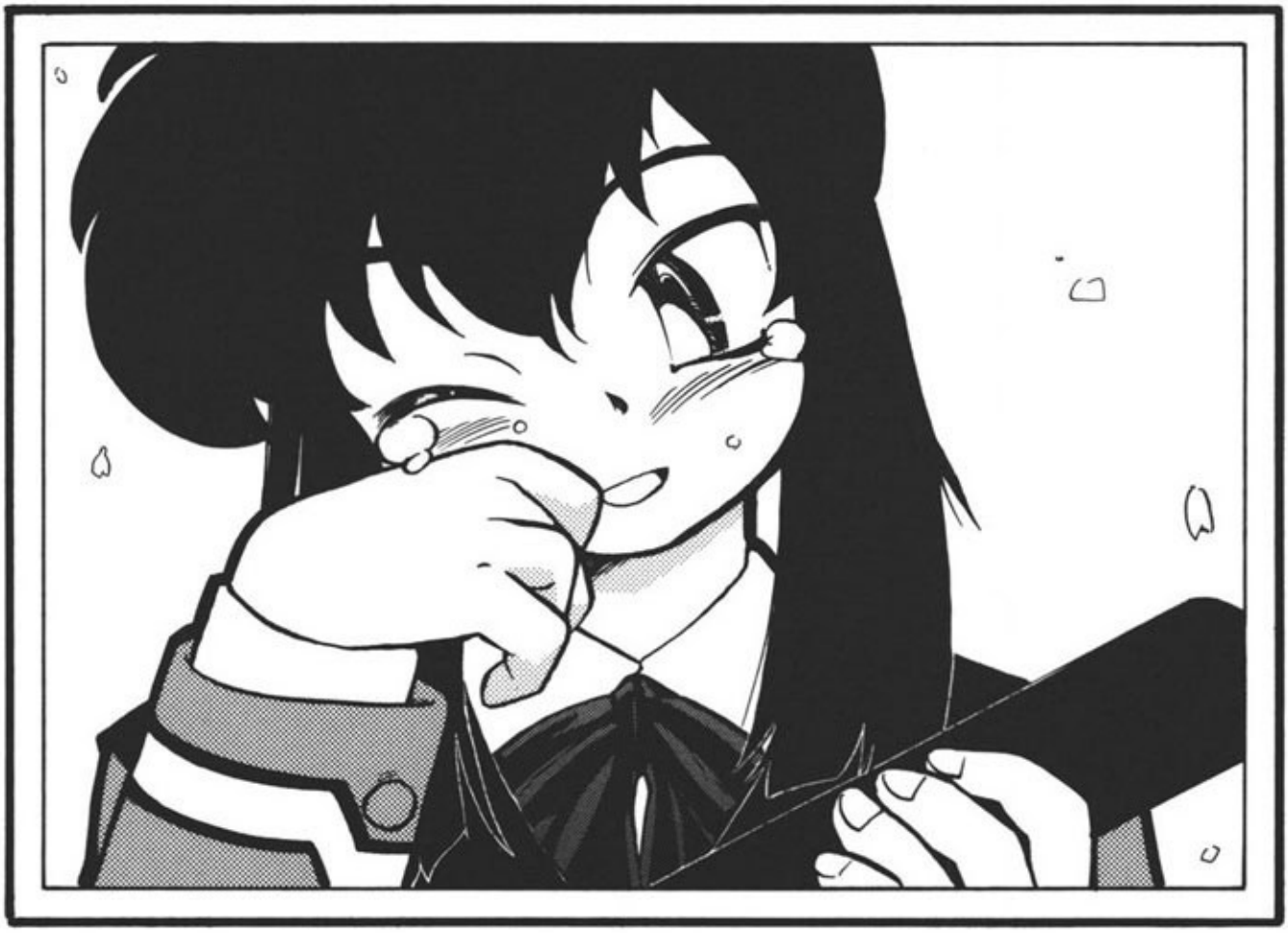
その後 浮いた噂も
煙のように消えて
なくなり…

私もあの記事のことを
忘れていくことでしょう
でも 校舎だけはいつも
そこにあるのです…



Experience／完

Experience
writed
Serizawa, Youzi
Published
by
Colorful Bee 97'6～99'2



Special thanks
Homura, Teruki Makino, Akine Mikabo, Tatematuru
and you

Experience

IZUMI MITO
TOMOKO RINDOU
NAMI TAKANO
YUKI TAKAHASHI•
WAKANA YOSHIDA
SHIORI KITAKACHI
MAI NOUMI
SAKURA GOJOU
MINATO FUJI
CHITOSE AZUMA
RAN DEWA•MAYA SOUJU
TSUKASA OKONAI

EXPERIENCE